

# **「尾道市こども計画」策定のための調査結果**

**(18歳～39歳)**

**令和6年12月**

**尾道市**



# 目次

I 調査の概要 .....	1
1 調査目的 .....	1
2 調査方法 .....	1
3 回収結果 .....	1
4 調査結果の見方 .....	1
II 調査結果 .....	2
1 属性 .....	2
2 経済状況について .....	4
(1) 生計を支えている人 .....	4
(2) 経済状況 .....	4
3 日頃の意識や生活について .....	5
(1) 自己肯定感 .....	5
(2) 幸福度 .....	6
(3) 地域の暮らしの満足度 .....	9
(4) 社会貢献への意向 .....	11
(5) 将来への希望 .....	11
(6) 尾道市での居住継続意向 .....	12
(7) 自分の居場所 .....	13
(8) 孤独の感じ方 .....	14
(9) 孤独を感じる程度 .....	14
4 結婚・子どもをもつことについて .....	15
(1) 結婚する上で必要な支援 .....	15
(2) 婚姻状況 .....	17
(3) 子どもをもつことについて .....	23
5 就業について .....	29
(1) 仕事の状況 .....	29
(2) 就業や就労環境に必要な支援 .....	31
6 相談相手について .....	32
(1) 生活に影響が出るようなつらい経験 .....	32
(2) 家族や知り合い以外に相談したいと思う条件 .....	34
(3) 理想的な居場所 .....	37
7 自宅での過ごし方・外出について .....	40
(1) 普段の自宅での過ごし方 .....	40
(2) 外出の状況 .....	41



# I 調査の概要

## 1 調査目的

すべての子どもや若者が幸せに生活を送ることができる社会をつくるための「こども計画」の策定のための基礎資料とする。

## 2 調査方法

- (1) 調査地域 尾道市全域
- (2) 抽出方法 市内に居住する、18歳から39歳の市民の中から無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送配布・回収（インターネットによる回答を併用）
- (4) 調査対象 2,000人
- (5) 調査時期 令和6年6月21日～令和6年7月16日

## 3 回収結果

	全体	郵送	インターネット
有効回収数	658	330	328
回収率	32.9%	16.5%	16.4%

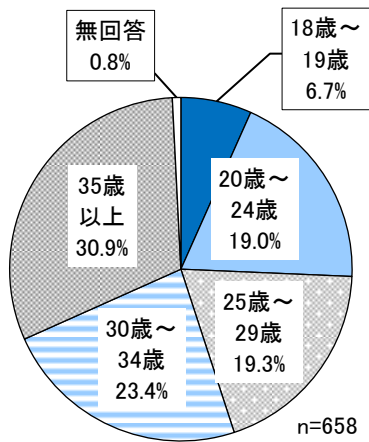
## 4 調査結果の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 2つ以上の回答（複数回答）を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

## II 調査結果

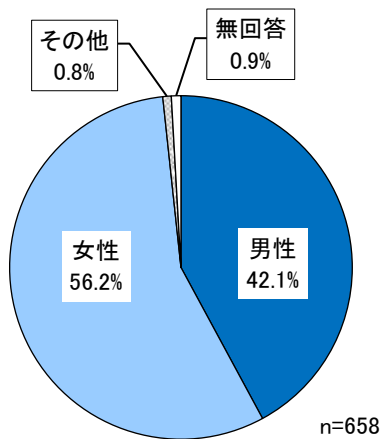
### 1 属性

#### (1) 年齢



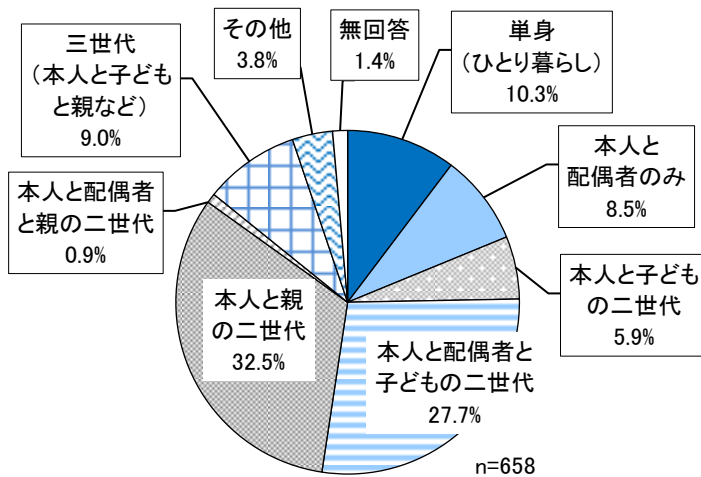
	回答数	割合
18歳～19歳	44	6.7%
20歳～24歳	125	19.0%
25歳～29歳	127	19.3%
30歳～34歳	154	23.4%
35歳以上	203	30.9%
無回答	5	0.8%
全体	658	100.0%

#### (2) 性別



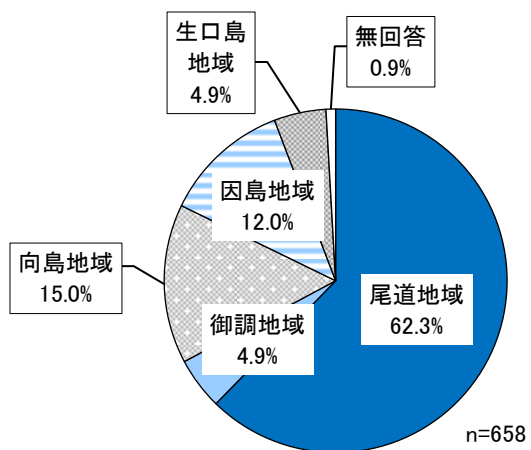
	回答数	割合
男性	277	42.1%
女性	370	56.2%
その他	5	0.8%
無回答	6	0.9%
全体	658	100.0%

#### (3) 家族構成



	回答数	割合
単身(ひとり暮らし)	68	10.3%
本人と配偶者のみ	56	8.5%
本人と子どもの二世帯	39	5.9%
本人と配偶者と子どもの二世帯	182	27.7%
本人と親の二世帯	214	32.5%
本人と配偶者と親の二世帯	6	0.9%
三世代 (本人と子どもと親など)	59	9.0%
その他	25	3.8%
無回答	9	1.4%
全体	658	100.0%

#### (4) 居住地域

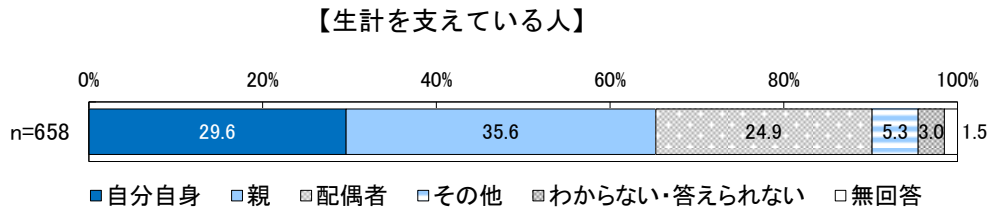


	回答数	割合
尾道地域	410	62.3%
御調地域	32	4.9%
向島地域	99	15.0%
因島地域	79	12.0%
生口島地域	32	4.9%
無回答	6	0.9%
全体	658	100.0%

## 2 経済状況について

### (1) 生計を支えている人

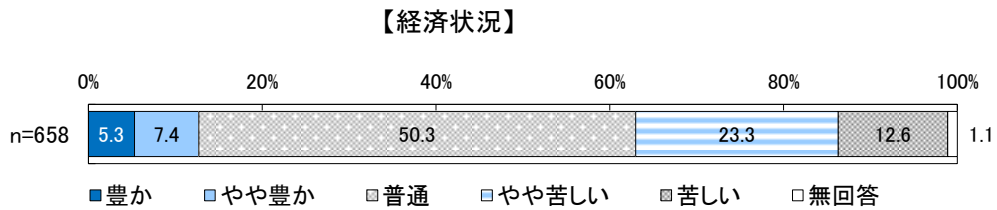
問5 あなたの家の生計を主に支えている人はどなたですか。(〇は1つ)



生計を支えている人について、「自分自身」と回答した割合が29.6%、「親」と回答した割合が35.6%、「配偶者」と回答した割合が24.9%となっている。

### (2) 経済状況

問6 あなたの現在の経済状況をどのように感じていますか。(〇は1つ)



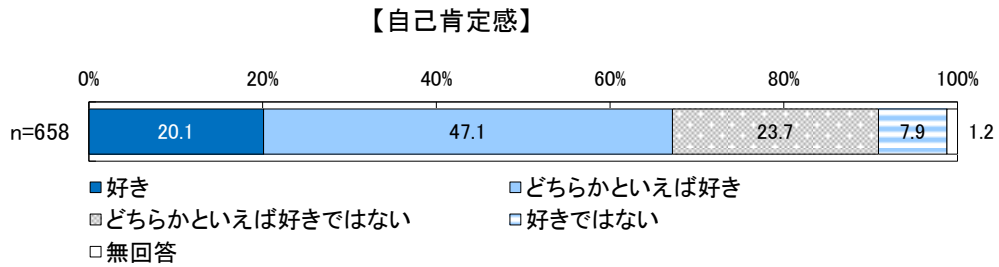
経済状況について、『豊か』（「豊か」＋「やや豊か」）と回答した割合が12.7%、『苦しい』（「苦しい」＋「やや苦しい」）と回答した割合が35.9%となっている。



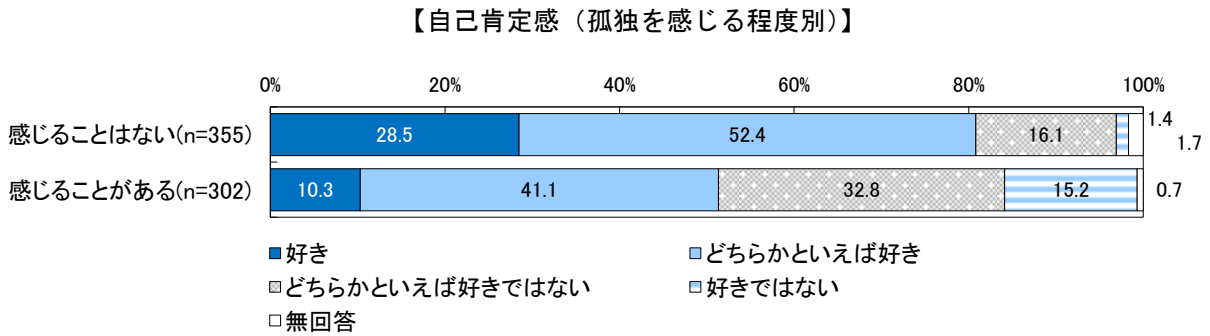
### 3 日頃の意識や生活について

#### (1) 自己肯定感

問7 あなたは、今の自分のことが好きですか。(○は1つ)



自己肯定感について、自分のことが『好き』（「好き」＋「どちらかといえば好き」）と回答した割合が 67.2%、『好きではない』（「好きではない」＋「どちらかといえば好きではない」）と回答した割合が 31.6%となっている。

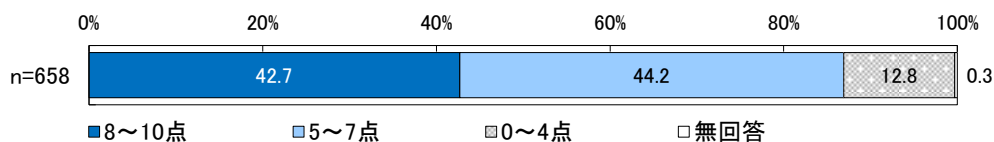


孤独を感じる程度別にみると、自分のことが『好き』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 80.9%、孤独を感じることもある層で 51.4%、『好きではない』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 17.5%、孤独を感じることもある層で 48.0%となっている。

## (2) 幸福度

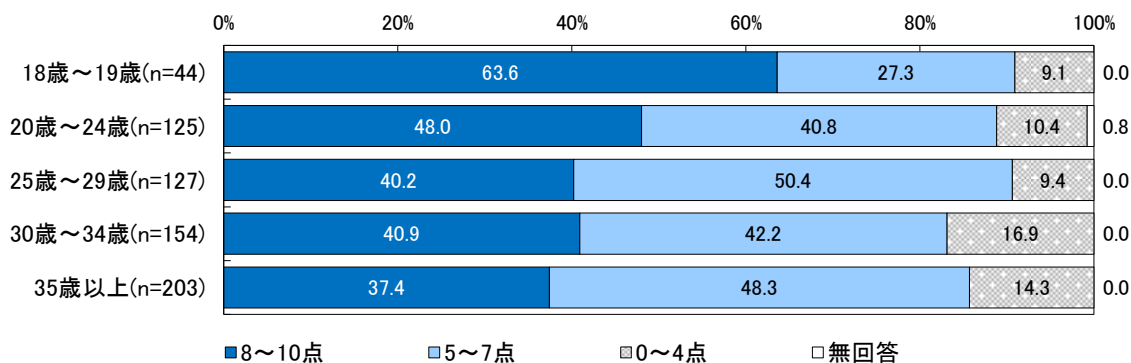
問8 あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけお答えください。

【幸福度】



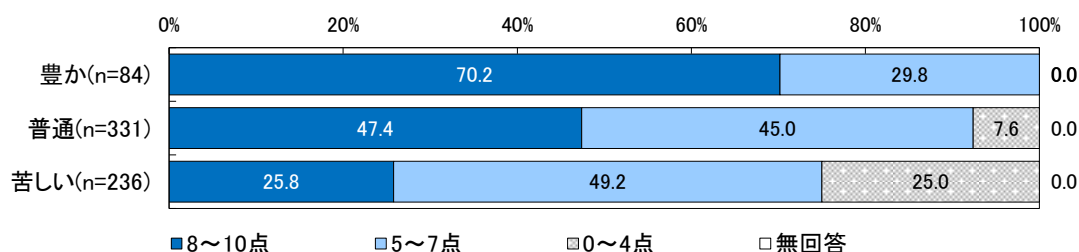
幸福度について、「8～10点」と回答した割合が42.7%、「5～7点」と回答した割合が44.2%、「0～4点」と回答した割合が12.8%であり、平均6.8点となっている。

【幸福度（年齢別）】



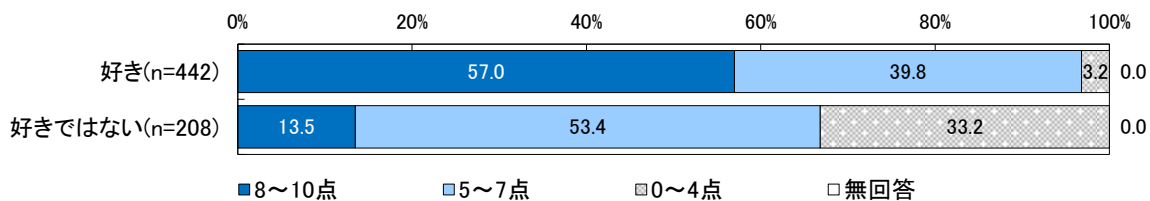
年齢別にみると、幸福度が「8～10点」と回答した割合が18歳～19歳で63.6%、20歳～24歳で48.0%、25歳～29歳で40.2%、30歳～34歳で40.9%、35歳以上で37.4%、「5～7点」と回答した割合が18歳～19歳で27.3%、20歳～24歳で40.8%、25歳～29歳で50.4%、30歳～34歳で42.2%、35歳以上で48.3%となっている。

【幸福度（経済状況別）】



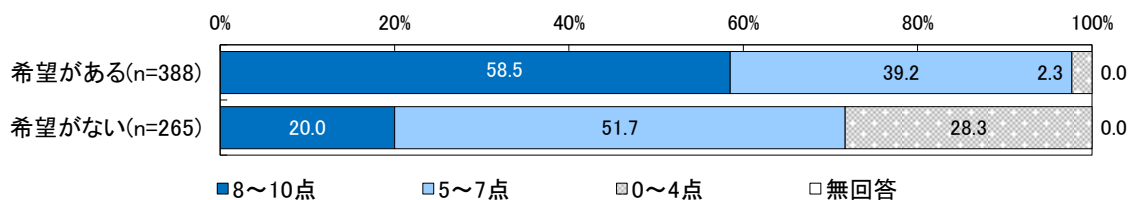
経済状況別にみると、幸福度が「8～10点」と回答した割合が経済状況が豊かな層で70.2%、経済状況が普通の層で47.4%、経済状況が苦しい層で25.8%、「5～7点」と回答した割合が経済状況が豊かな層で29.8%、経済状況が普通の層で45.0%、経済状況が苦しい層で49.2%、「0～4点」と回答した割合が経済状況が豊かな層で0%、経済状況が普通の層で7.6%、経済状況が苦しい層で25.0%となっている。

### 【幸福度（自己肯定感別）】



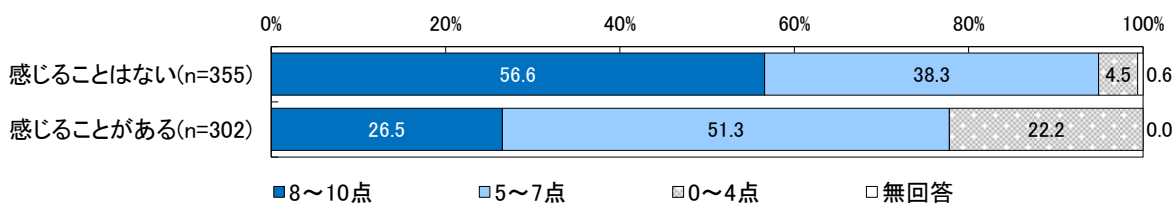
自己肯定感別にみると、幸福度が「8～10点」と回答した割合が自分のことが好きである層で57.0%、自分のことが好きではない層で13.5%、「5～7点」と回答した割合が自分のことが好きである層で39.8%、自分のことが好きではない層で53.4%、「0～4点」と回答した割合が自分のことが好きである層で3.2%、自分のことが好きではない層で33.2%となっている。

### 【幸福度（将来への希望の有無別）】



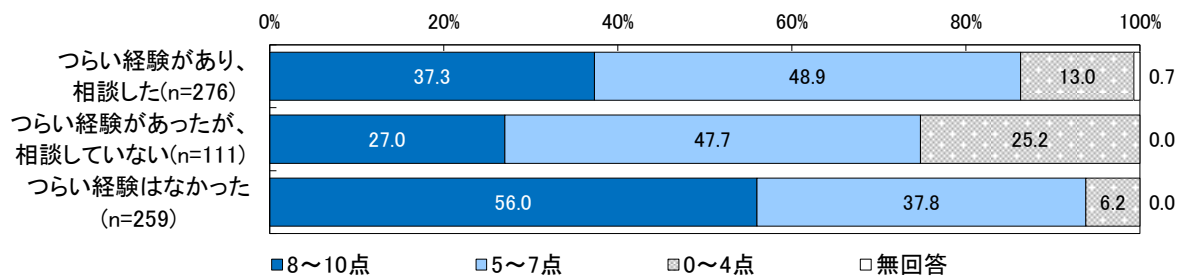
将来への希望の有無別にみると、幸福度が「8～10点」と回答した割合が将来への希望がある層で58.5%、将来への希望がない層で20.0%、「5～7点」と回答した割合が将来への希望がある層で39.2%、将来への希望がない層で51.7%、「0～4点」と回答した割合が将来への希望がある層で2.3%、将来への希望がない層で28.3%となっている。

### 【幸福度（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、幸福度が「8～10点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で56.6%、孤独を感じることもある層で26.5%、「5～7点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で38.3%、孤独を感じることもある層で51.3%、「0～4点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で4.5%、孤独を感じることもある層で22.2%となっている。

【幸福度（つらい経験・相談の有無別）】

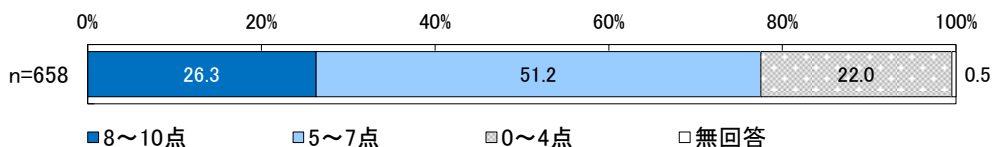


つらい経験・相談の有無別にみると、幸福度が「8～10点」と回答した割合が「つらい経験があり、相談した層」で37.3%、「つらい経験があったが、相談していない層」で27.0%、「つらい経験はなかった層」で56.0%、「5～7点」と回答した割合が「つらい経験があり、相談した層」で48.9%、「つらい経験があったが、相談していない層」で47.7%、「つらい経験はなかった層」で37.8%、「0～4点」と回答した割合が「つらい経験があり、相談した層」で13.0%、「つらい経験があったが、相談していない層」で25.2%、「つらい経験はなかった層」で6.2%となっている。

### (3) 地域の暮らしの満足度

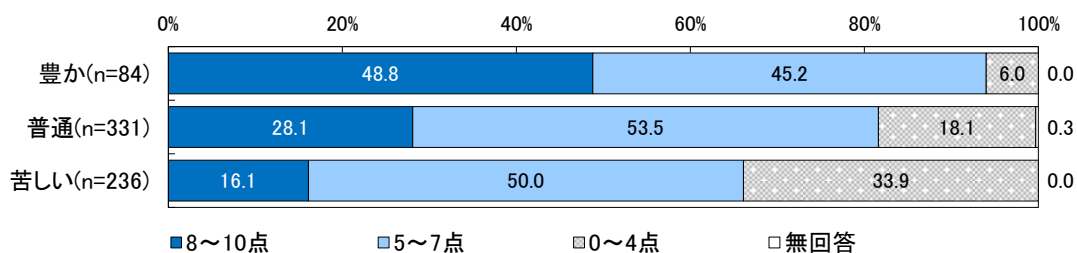
問9 あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけお答えください。

【地域の暮らしの満足度】



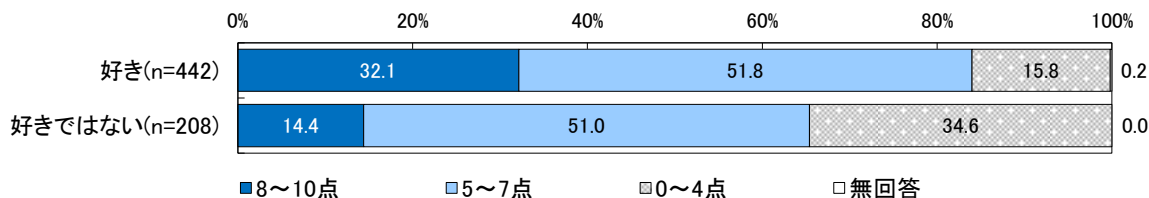
地域の暮らしの満足度について、「8～10点」と回答した割合が26.3%、「0～4点」と回答した割合が22.0%であり、平均6.0点となっている。

【地域の暮らしの満足度（経済状況別）】



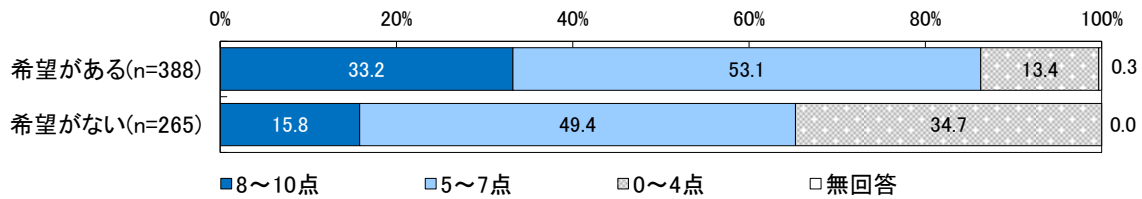
経済状況別にみると、満足度が「8～10点」と回答した割合が経済状況が豊かな層で48.8%、経済状況が普通の層で28.1%、経済状況が苦しい層で16.1%、「5～7点」と回答した割合が経済状況が豊かな層で45.2%、経済状況が普通の層で53.5%、経済状況が苦しい層で50.0%、「0～4点」と回答した割合が経済状況が豊かな層で6.0%、経済状況が普通の層で18.1%、経済状況が苦しい層で33.9%となっている。

【地域の暮らしの満足度（自己肯定感別）】



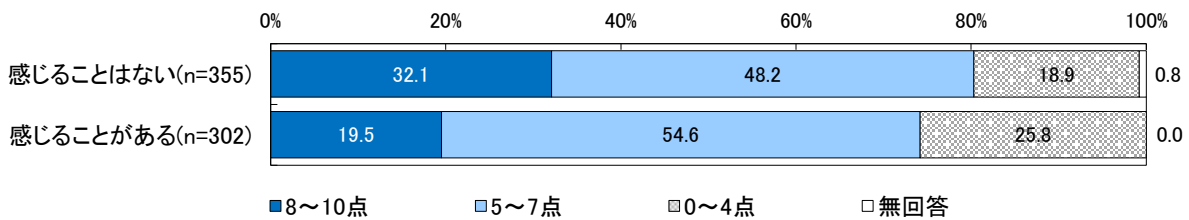
自己肯定感別にみると、満足度が「8～10点」と回答した割合が自分のことが好きである層で32.1%、自分のことが好きではない層で14.4%、「5～7点」と回答した割合が自分のことが好きである層で51.8%、自分のことが好きではない層で51.0%、「0～4点」と回答した割合が自分のことが好きである層で15.8%、自分のことが好きではない層で34.6%となっている。

【地域の暮らしの満足度（将来への希望の有無別）】



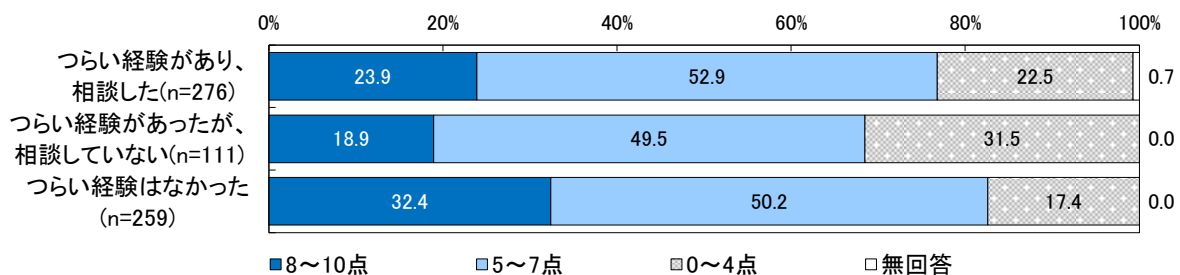
将来への希望の有無別にみると、満足度が「8～10点」と回答した割合が将来への希望がある層で33.2%、将来への希望がない層で15.8%、「5～7点」と回答した割合が将来への希望がある層で53.1%、将来への希望がない層で49.4%、「0～4点」と回答した割合が将来への希望がある層で13.4%、将来への希望がない層で34.7%となっている。

【地域の暮らしの満足度（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、満足度が「8～10点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で32.1%、孤独を感じることもある層で19.5%、「5～7点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で48.2%、孤独を感じることもある層で54.6%、「0～4点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で18.9%、孤独を感じることもある層で25.8%となっている。

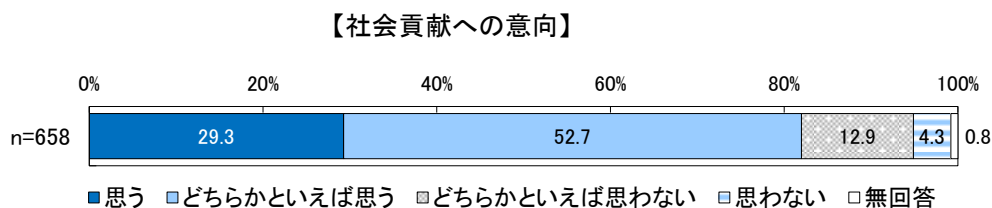
【地域の暮らしの満足度（つらい経験・相談の有無別）】



つらい経験・相談の有無別にみると、満足度が「8～10点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で23.9%、つらい経験があったが、相談していない層で18.9%、つらい経験はなかった層で32.4%、「5～7点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で52.9%、つらい経験があったが、相談していない層で49.5%、つらい経験はなかった層で50.2%、「0～4点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で22.5%、つらい経験があったが、相談していない層で31.5%、つらい経験はなかった層で17.4%となっている。

#### (4) 社会貢献への意向

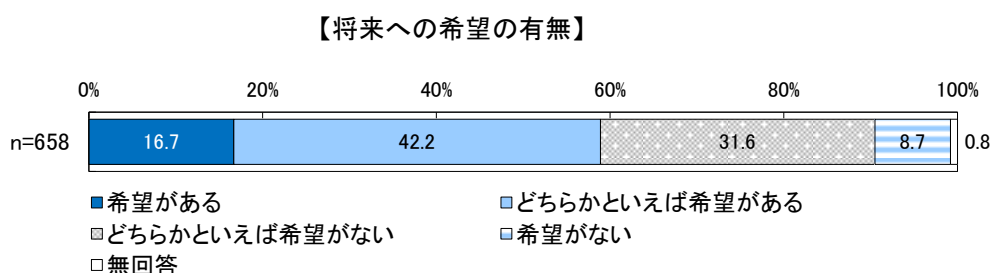
問 10 あなたは、社会のために役立つことをしたいと思いますか。(〇は1つ)



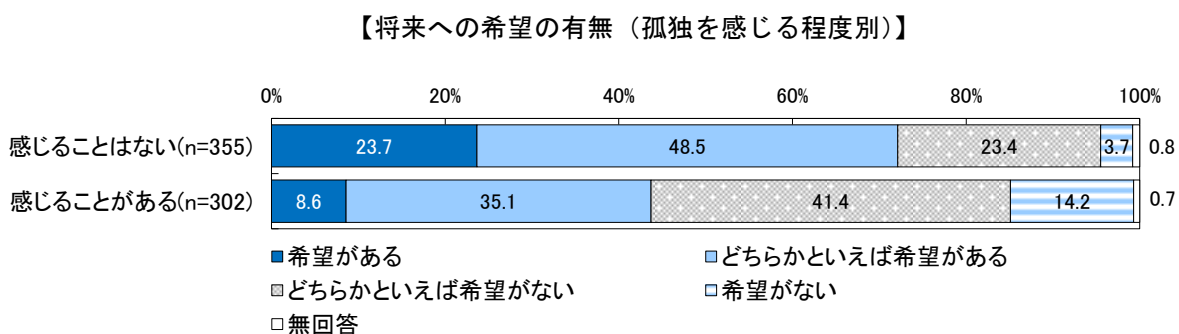
社会貢献への意向について、社会のために役立つことをしたいと『思う』（「思う」+「どちらかといえば思う」）と回答した割合が 82.0%、『思わない』（「思わない」+「どちらかといえば思わない」）と回答した割合が 17.2%となっている。

#### (5) 将来への希望

問 11 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(〇は1つ)



将来への希望の有無について、『希望がある』（「希望がある」+「どちらかといえば希望がある」）と回答した割合が 58.9%、『希望がない』（「希望がない」+「どちらかといえば希望がない」）と回答した割合が 40.3%となっている。

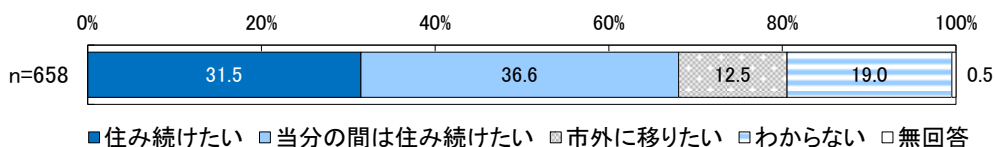


孤独を感じる程度別にみると、『希望がある』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 23.7%、孤独を感じることもある層で 8.6%、『希望がない』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 3.7%、孤独を感じることもある層で 14.2%となっている。

## (6) 尾道市での居住継続意向

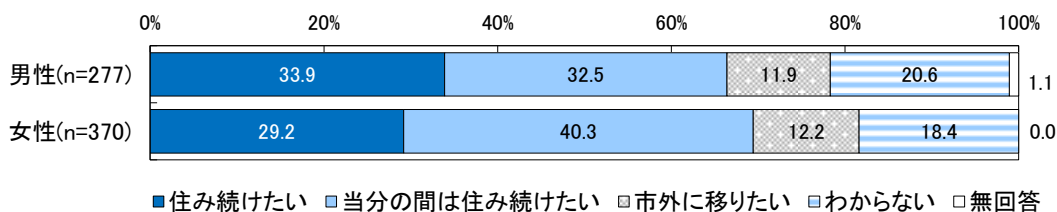
問 12 あなたは、これからも尾道市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

【尾道市での居住継続意向】



尾道市での居住継続意向について、「住み続けたい」と回答した割合が31.5%、「当分の間は住み続けたい」と回答した割合が36.6%、「市外に移りたい」と回答した割合が12.5%となっている。

【尾道市での居住継続意向（性別）】

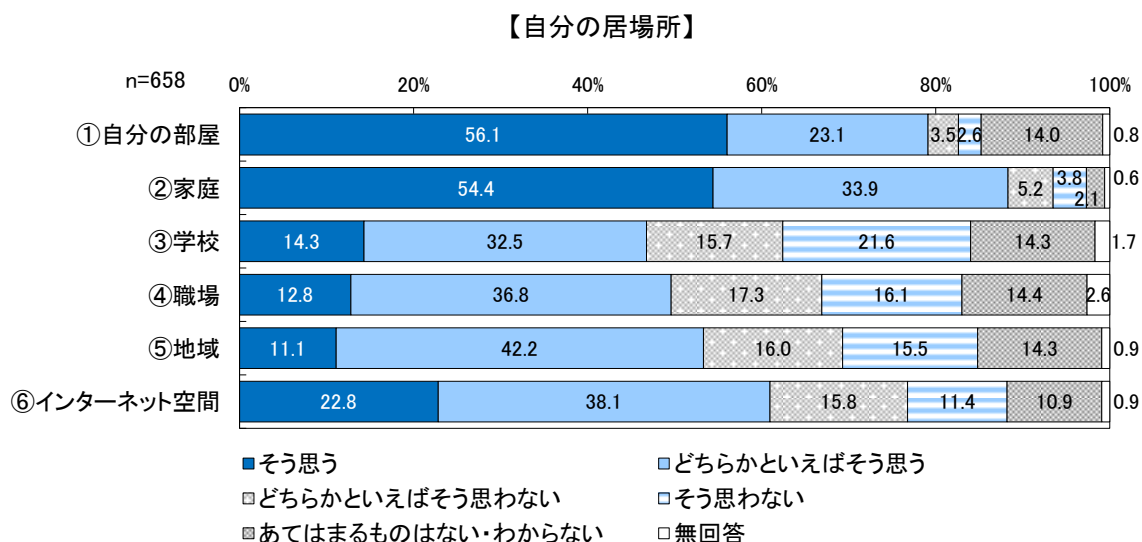


性別にみると、「住み続けたい」と回答した割合が男性で33.9%、女性で29.2%、「当分の間は住み続けたい」と回答した割合が男性で32.5%、女性で40.3%、「市外に移りたい」と回答した割合が男性で11.9%、女性で12.2%となっている。

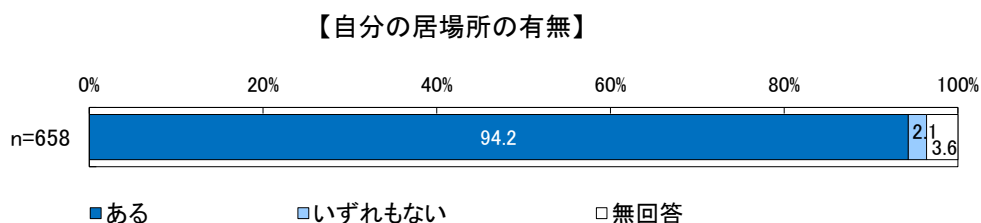


## (7) 自分の居場所

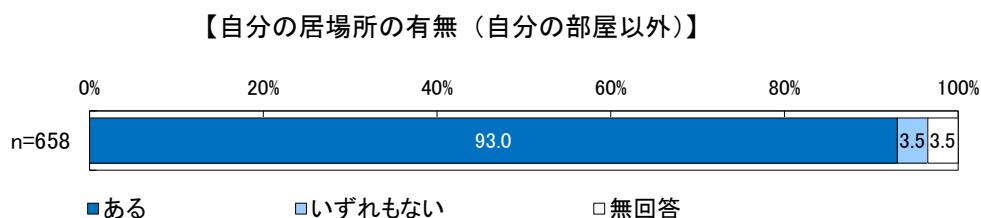
問 13 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（○はそれぞれ1つずつ）



自分の居場所について、居心地の良い場所だと『思う』（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）と回答した人の割合は、「①自分の部屋」で79.2%、「②家庭」で88.3%、「③学校」で46.8%、「④職場」で49.6%、「⑤地域」で53.3%、「⑥インターネット空間」で60.9%となっている。



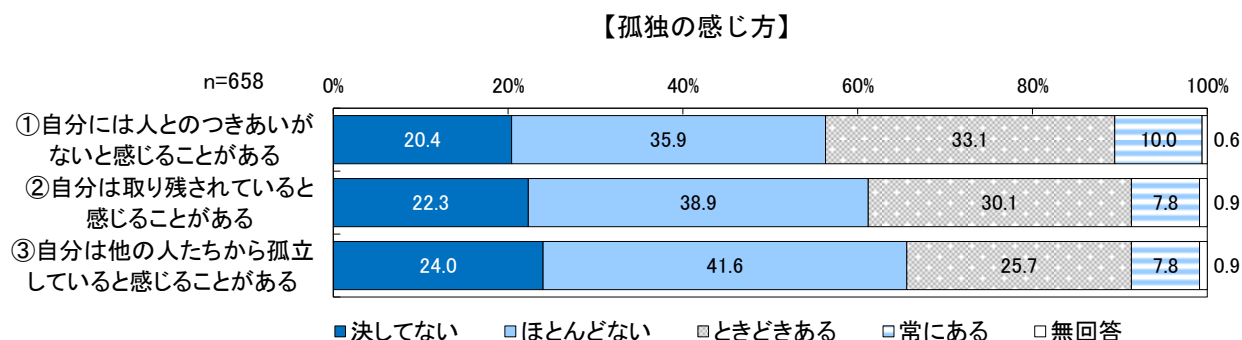
自分の居場所の有無について、「いずれもない」に該当する割合が2.1%となっている。



自分の居場所の有無について、自分の部屋以外で「いずれもない」に該当する割合が3.5%となっている。

## (8) 孤独の感じ方

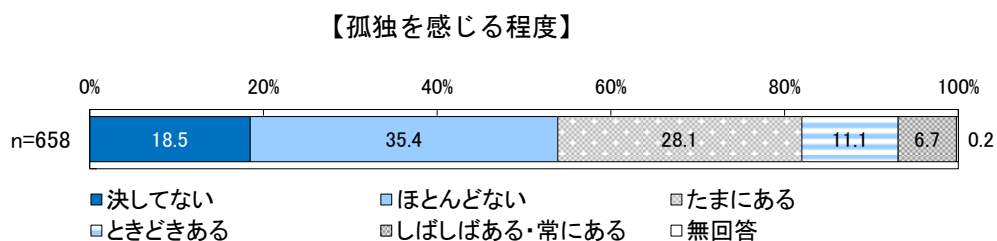
問 14 次の①から③の項目について、あなたはどれくらいの頻度で感じていますか。  
(○はそれぞれ1つずつ)



孤独の感じ方について、『ない』（「決してない」＋「ほとんどない」）と回答した割合が、「①自分には人とのつきあいがなく感じることがある」で56.3%、「②自分は取り残されていると感じることがある」で61.2%、「③自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」で65.6%、『ある』（「常にある」＋「ときどきある」）と回答した割合が、「①自分には人とのつきあいがなく感じることがある」で43.1%、「②自分は取り残されていると感じることがある」で37.9%、「③自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」で33.5%となっている。

## (9) 孤独を感じる程度

問 15 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(○は1つ)

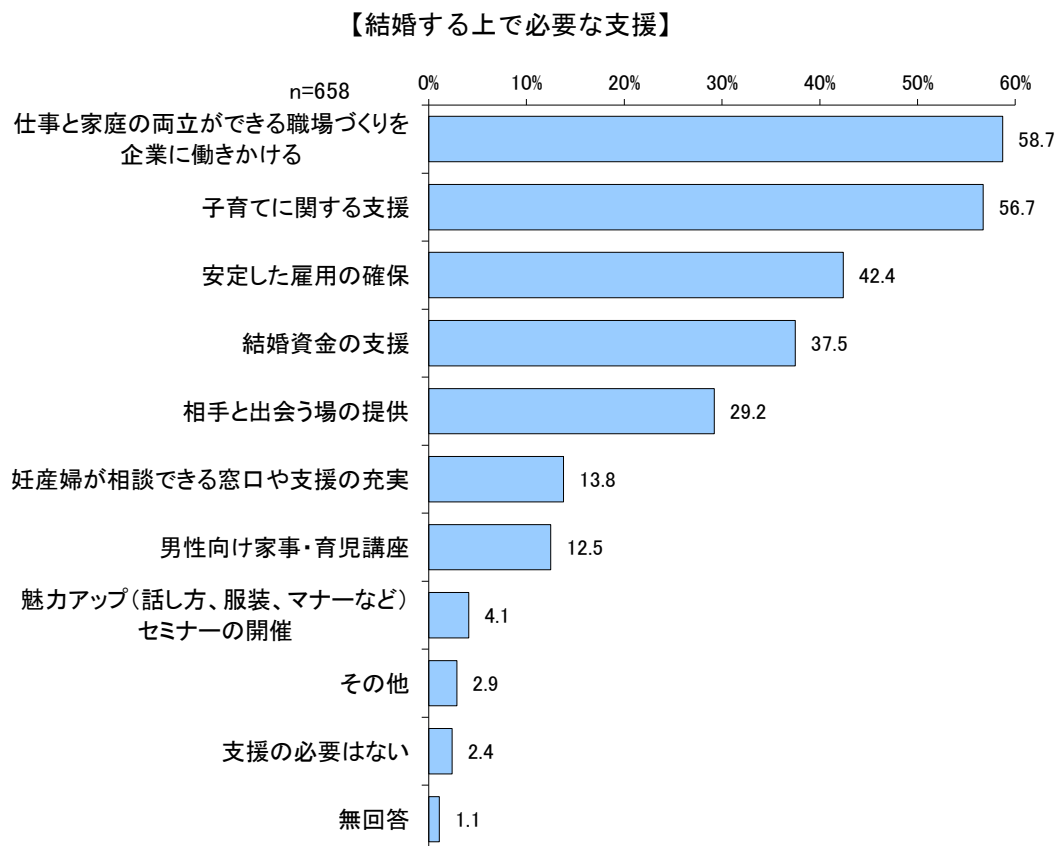


孤独を感じる程度について、『ない』（「決してない」＋「ほとんどない」）と回答した割合が53.9%、『ある』（「しばしばある・常にある」＋「ときどきある」＋「たまにある」）と回答した割合が45.9%となっている。

## 4 結婚・子どもをもつことについて

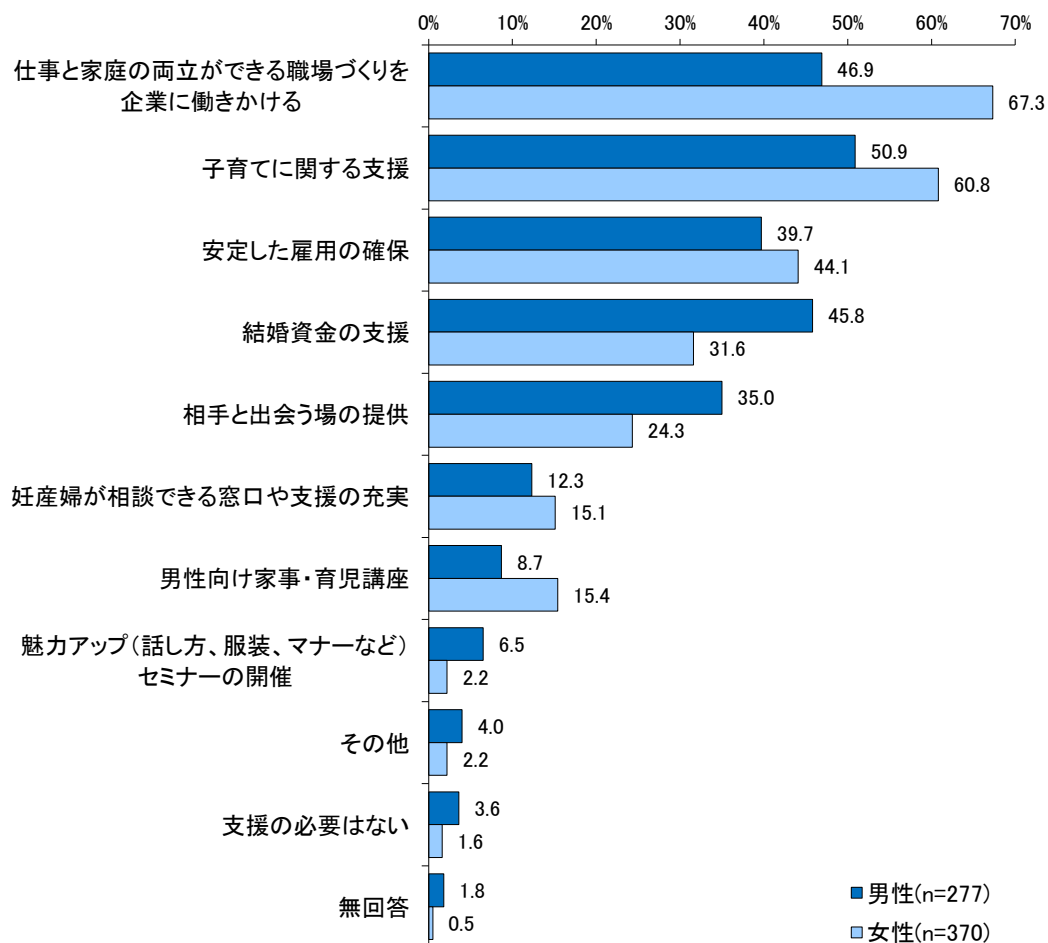
### (1) 結婚する上で必要な支援

問 16 結婚する上で必要だと思う支援は何ですか。(〇は3つまで)



結婚する上で必要な支援について、「仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」と回答した割合が 58.7%と最も高く、次いで「子育てに関する支援」(56.7%)となっている。

### 【結婚する上で必要な支援（性別）】

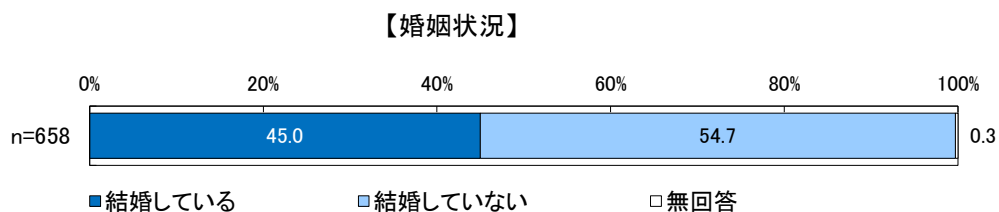


性別にみると、男性では、「子育てに関する支援」と回答した割合が 50.9%と最も高く、次いで「仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」(46.9%) となっている。

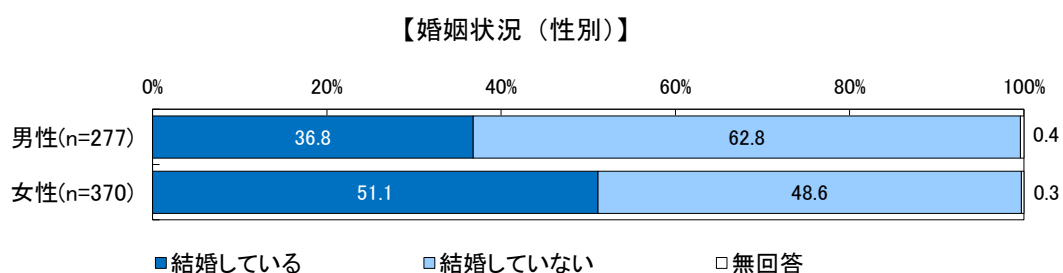
女性では、「仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」と回答した割合が 67.3%と最も高く、次いで「子育てに関する支援」(60.8%) となっている。

## (2) 婚姻状況

問 17 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。(○は1つ)



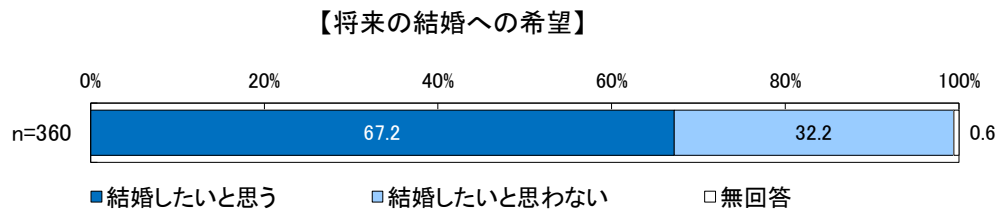
婚姻状況について、「結婚している」と回答した割合が45.0%、「結婚していない」と回答した割合が54.7%となっている。



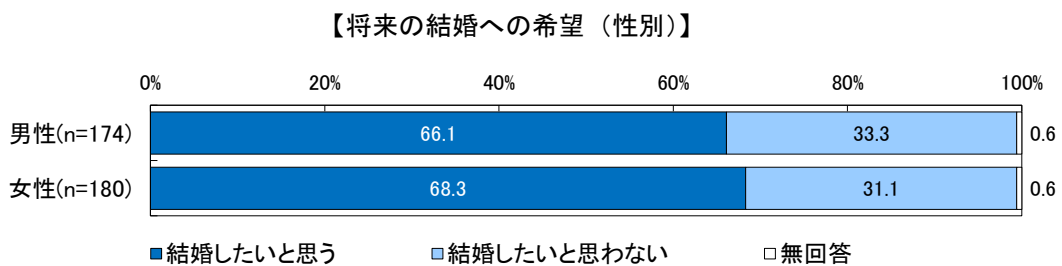
性別にみると、「結婚している」と回答した割合が男性で36.8%、女性で51.1%、「結婚していない」と回答した割合が男性で62.8%、女性で48.6%となっている。

問 17 で「結婚していない」と回答した人のみ回答

問 17-1 将来結婚についてどう思いますか。(〇は1つ)



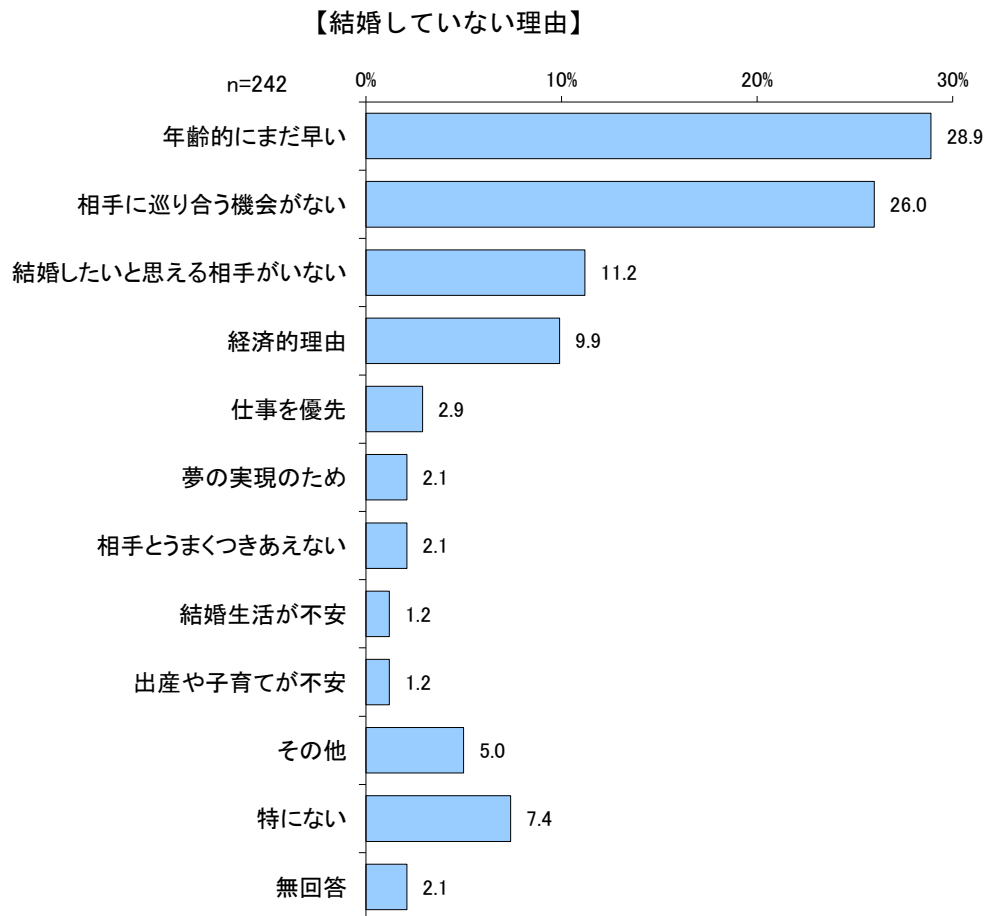
将来の結婚への希望について、「結婚したいと思う」と回答した割合が 67.2%、「結婚したいと思わない」と回答した割合が 32.2%となっている。



性別にみると、「結婚したいと思う」と回答した割合が男性で 66.1%、女性で 68.3%、「結婚したいと思わない」と回答した割合が男性で 33.3%、女性で 31.1%となっている。

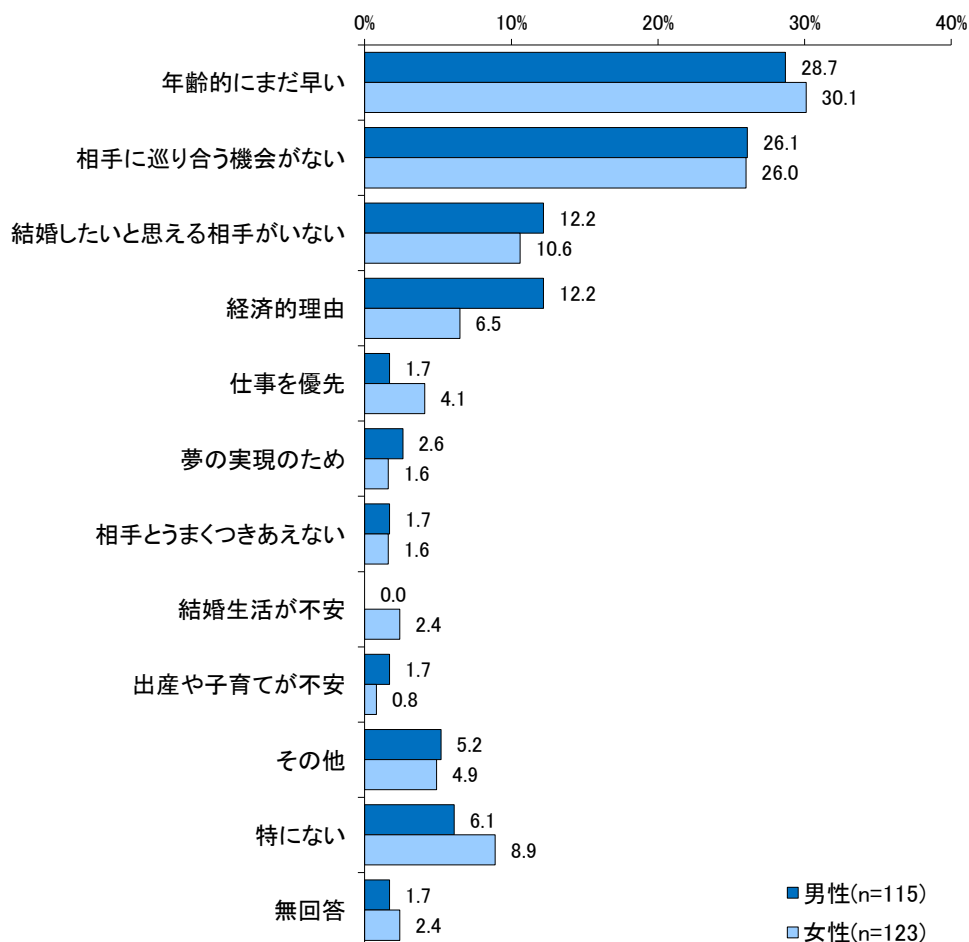
問 17-1 で「結婚したいと思う」と回答した人のみ回答

問 17-2 結婚したいけれどしていない一番大きな理由は何ですか。(○は1つ)



結婚していない理由について、「年齢的にまだ早い」と回答した割合が 28.9%と最も高く、次いで「相手に巡り合う機会がない」(26.0%) となっている。

【結婚していない理由（性別）】



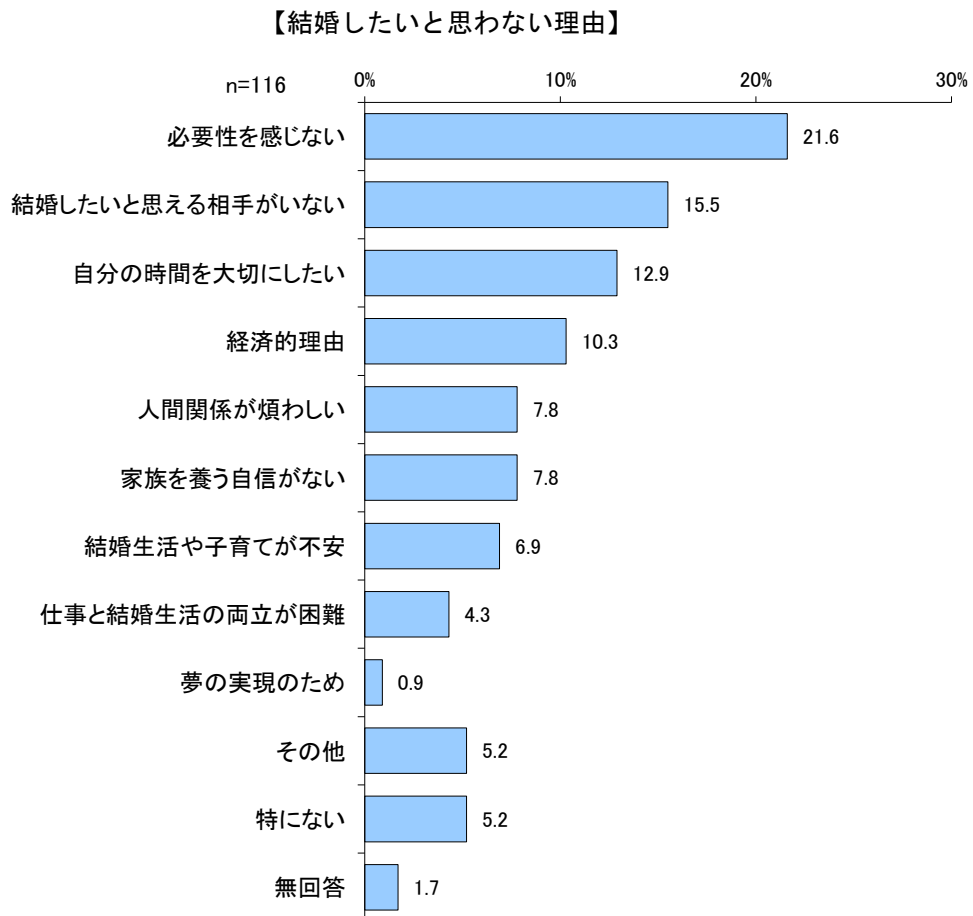
性別にみると、男性では「年齢的にまだ早い」と回答した割合が男性で 28.7%と最も高く、次いで「相手に巡り合う機会がない」(26.1%) となっている。

女性では、「年齢的にまだ早い」と回答した割合が女性で 30.1%と最も高く、次いで「相手に巡り合う機会がない」(26.0%) となっている。



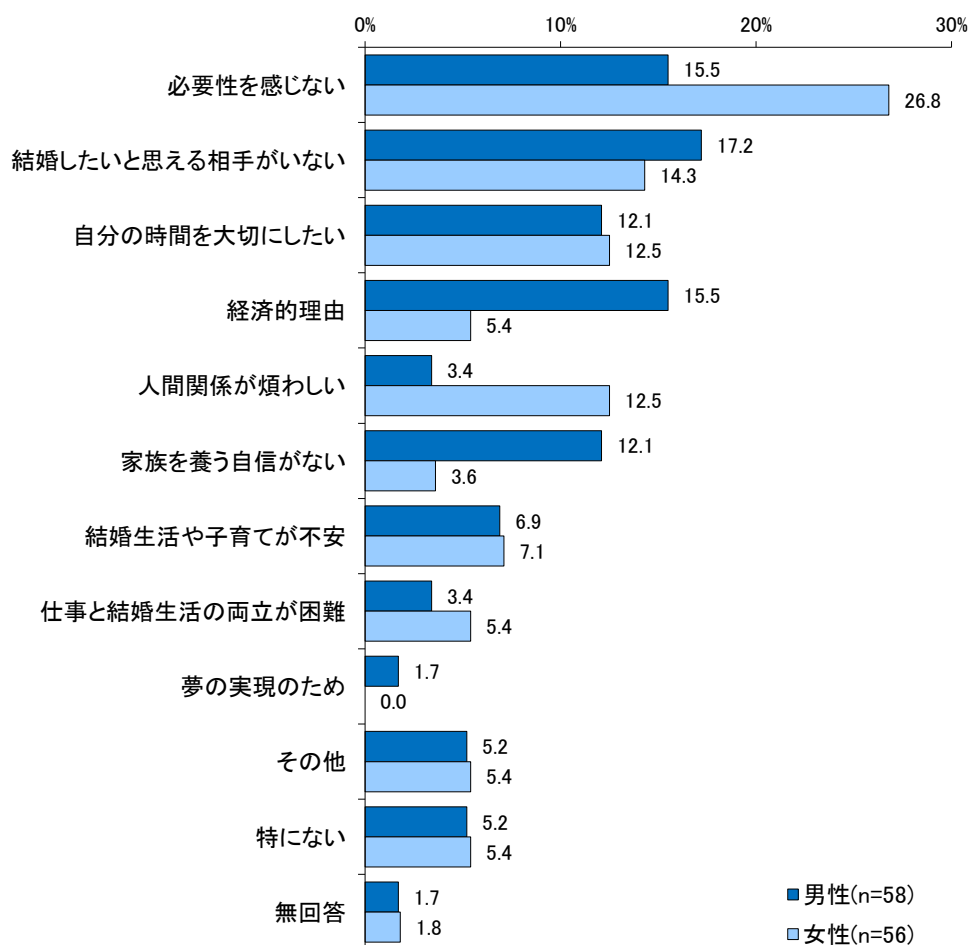
問 17-1 で「結婚したいと思わない」と回答した人のみ回答

問 17-3 結婚したいと思わない一番大きな理由は何ですか。(○は1つ)



結婚したいと思わない理由について、「必要性を感じない」と回答した割合が 21.6%と最も高く、「結婚したいと思える相手がいない」(15.5%)、「自分の時間を大切にしたい」(12.9%)が続いている。

### 【結婚したいと思わない理由（性別）】

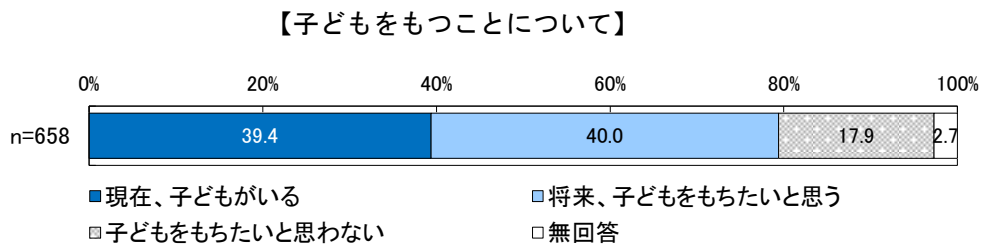


性別にみると、男性では、「結婚したいと思える相手がいない」と回答した割合が 17.2%と最も高く、次いで「必要性を感じない」「経済的理由」（15.5%）となっている。

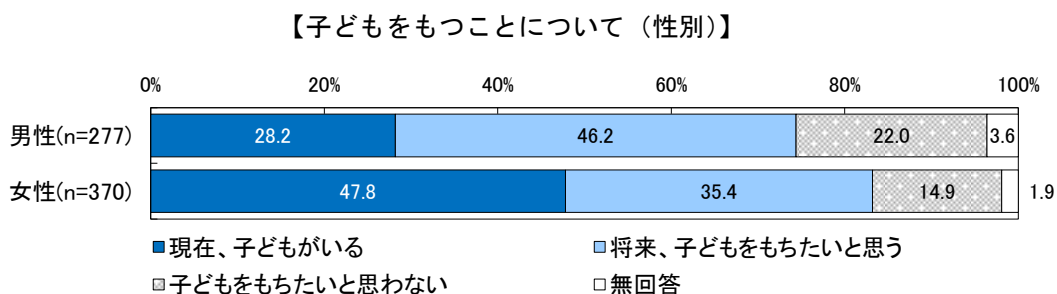
女性では、「必要性を感じない」と回答した割合が 26.8%と最も高く、次いで「結婚したいと思える相手がいない」（14.3%）となっている。

### (3) 子どもをもつことについて

問 18 あなたは、子どもをもつことについてどう思いますか。(○は1つ)



子どもをもつことについて、「現在、子どもがいる」と回答した割合が 39.4%、「将来、子どもをもちたいと思う」と回答した割合が 40.0%、「子どもをもちたいと思わない」と回答した割合が 17.9%となっている。

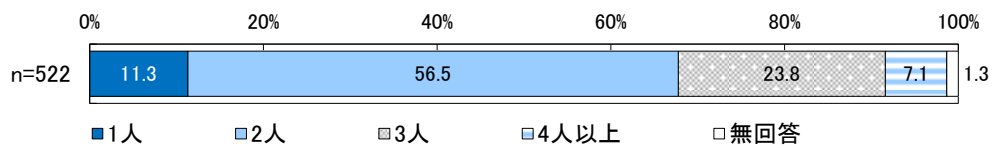


性別にみると、「現在、子どもがいる」と回答した割合が男性で 28.2%、女性で 47.8%、「将来、子どもをもちたいと思う」と回答した割合が男性で 46.2%、女性で 35.4%、「子どもをもちたいと思わない」と回答した割合が男性で 22.0%、女性で 14.9%となっている。

問 18 で「現在、子どもがいる」、「将来、子どもをもちたいと思う」と回答した人のみ回答

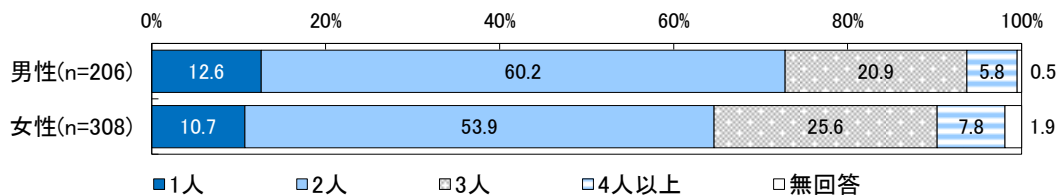
問 18-1 子どもを何人もちたいと思いますか。(〇は1つ)

【理想とする子どもの人数】



理想とする子どもの人数について、「1人」と回答した割合が 11.3%、「2人」と回答した割合が 56.5%、「3人」と回答した割合が 23.8%、「4人以上」と回答した割合が 7.1%となっている。

【理想とする子どもの人数（性別）】

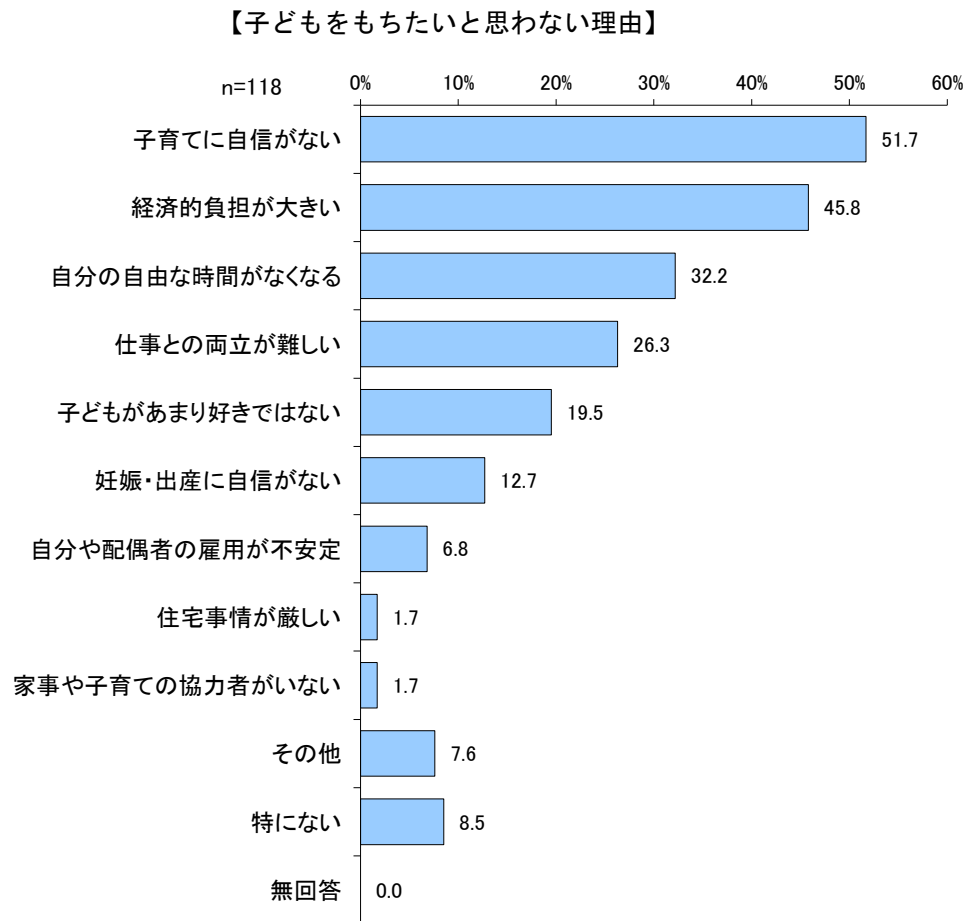


性別にみると、男性では、「1人」と回答した割合で 12.6%、「2人」と回答した割合が 60.2%、「3人」と回答した割合が 20.9%、「4人以上」と回答した割合が 5.8%となっている。

女性では、「1人」と回答した割合で 10.7%、「2人」と回答した割合が 53.9%、「3人」と回答した割合が 25.6%、「4人以上」と回答した割合が 7.8%となっている。

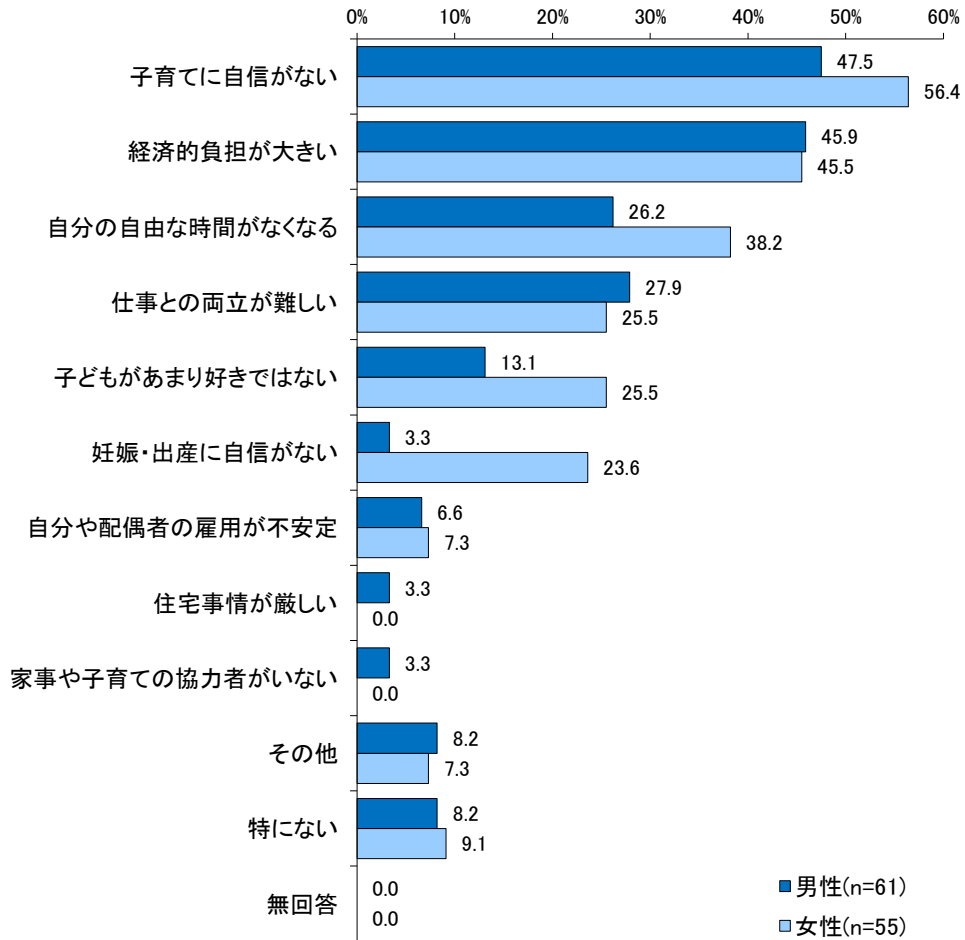
問 18 で「子どもをもちたいと思わない」と回答した人のみ回答

問 18-2 子どもをもちたいと思わない理由は何ですか。(〇は3つまで)



子どもをもちたいと思わない理由について、「子育てに自信がない」と回答した割合が 51.7% と最も高く、次いで「経済的負担が大きい」(45.8%) となっている。

【子どもをもちたいと思わない理由（性別）】

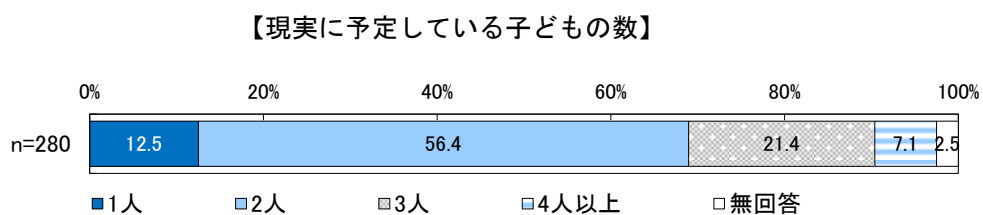


性別にみると、男性では、「子育てに自信がない」と回答した割合が47.5%と最も高く、「経済的負担が大きい」(45.9%)、「仕事との両立が難しい」(27.9%)が続いている。

女性では、「子育てに自信がない」と回答した割合が56.4%と最も高く、「経済的負担が大きい」(45.5%)、「自分の自由な時間がなくなる」(38.2%)が続いている。

問17で「結婚している」、問18で「現在、子どもがいる」、「将来、子どもをもちたいと思う」と回答した人のみ回答

問19 希望とは別に、現実には何人子どもをもつ予定ですか。(〇は1つ)

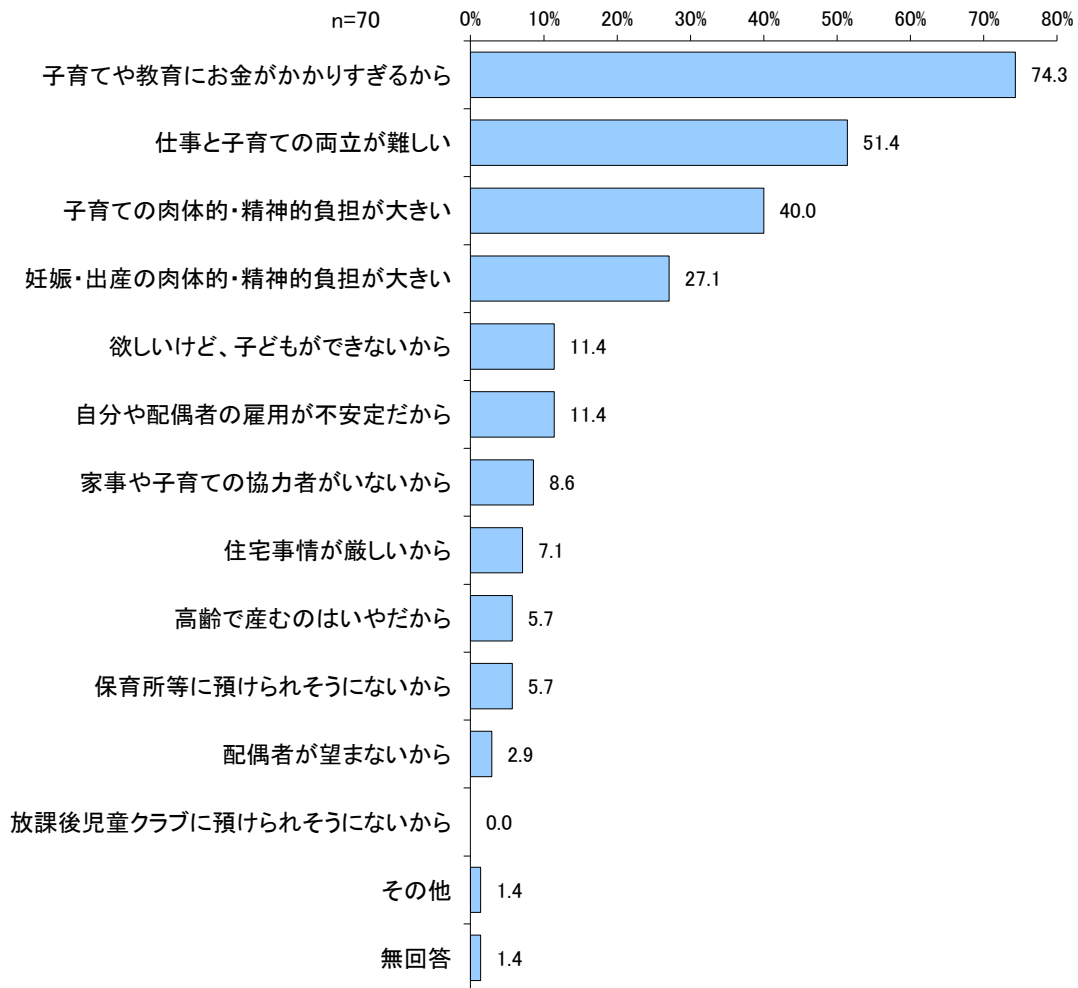


現実に予定している子どもの数について、「1人」と回答した割合が12.5%、「2人」と回答した割合が56.4%、「3人」と回答した割合が21.4%、「4人以上」と回答した割合が7.1%となっている。

問 19 で回答した人数が、問 18-1 で回答した人数よりも少ない人のみ回答

問 20 希望より現実に予定している子どもの人数が少ない理由は何ですか。(〇は3つまで)

【希望より現実に予定している子どもの数が少ない理由】



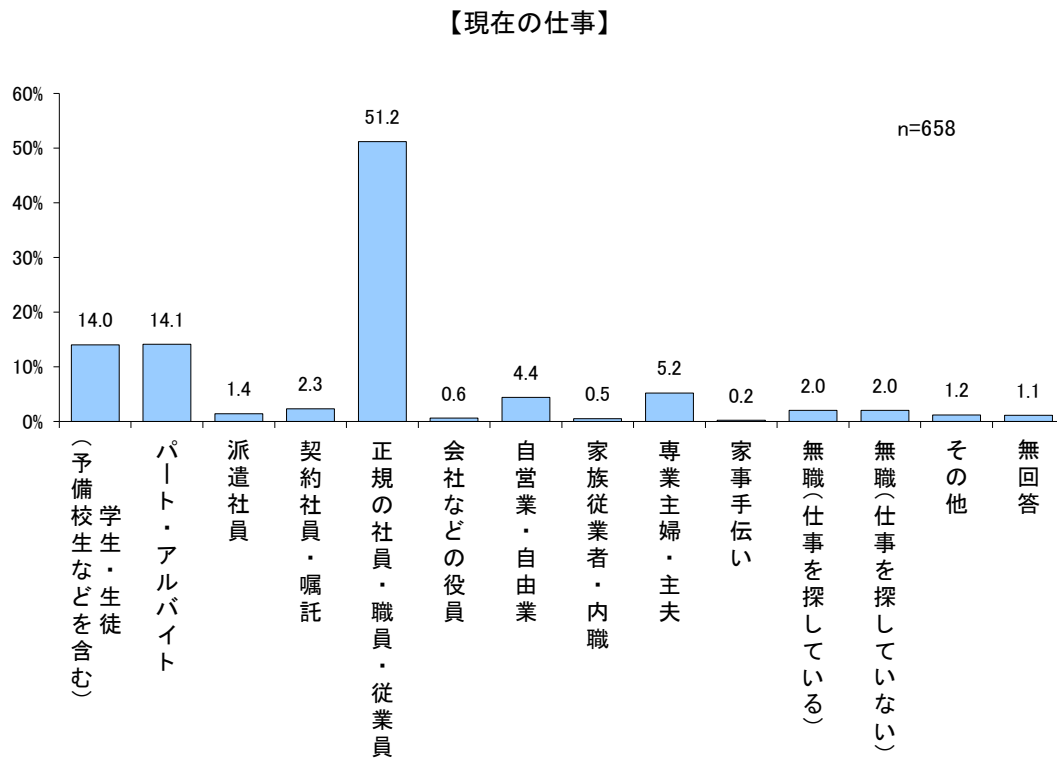
希望より現実に予定している子どもの数が少ない理由について、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が 74.3%と最も高く、「仕事と子育ての両立が難しい」(51.4%)、「子育ての肉体的・精神的負担が大きい」(40.0%)が続いている。



## 5 就業について

### (1) 仕事の状況

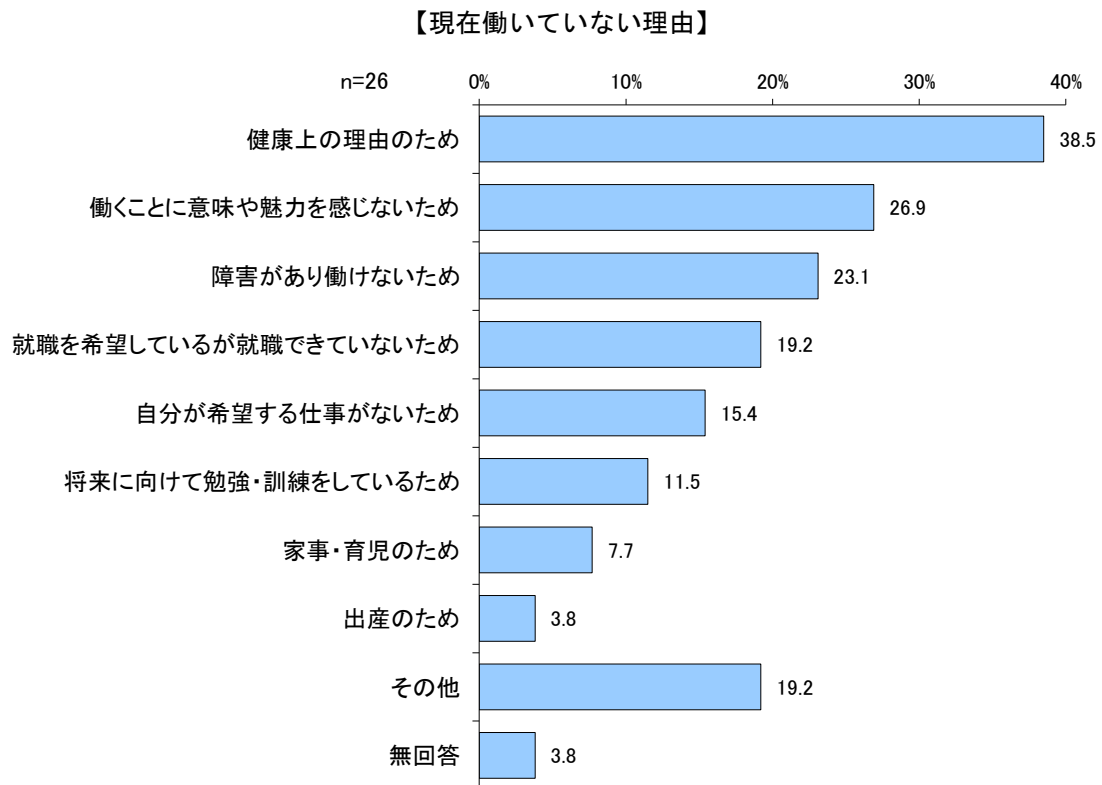
問 21 あなたの現在の仕事をお答えください。(○は1つ)



現在の仕事について、「正規の社員・職員・従業員」と回答した割合が 51.2%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」(14.1%)となっている。

問 21 で「無職」と回答した人のみ回答

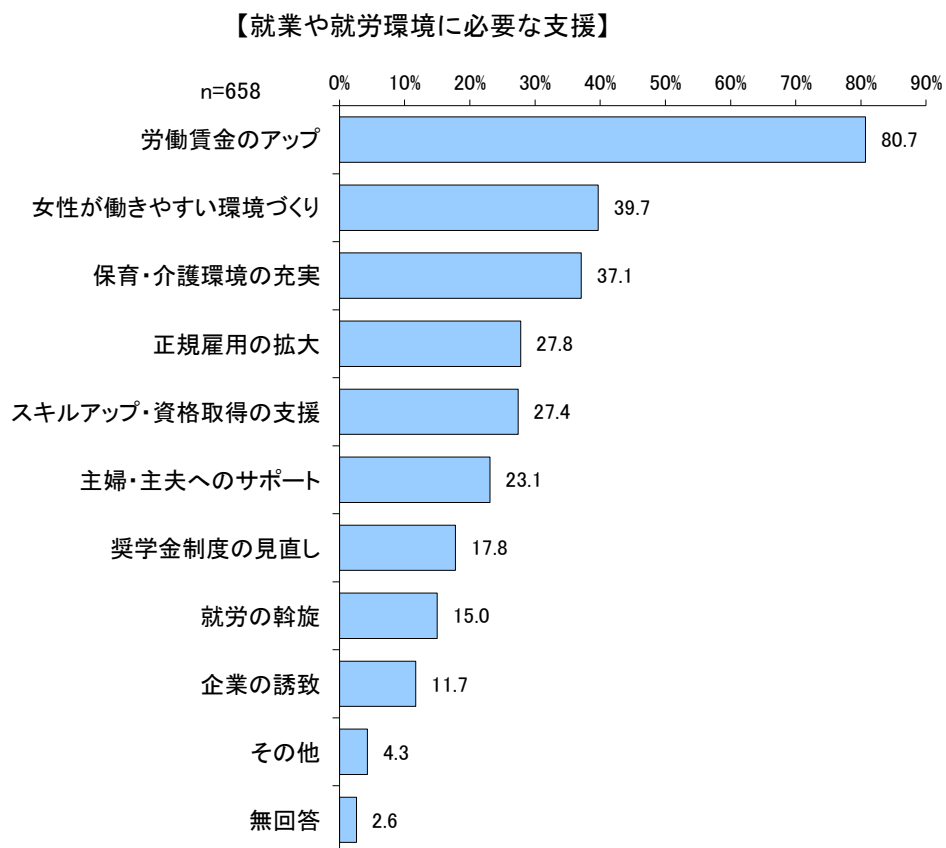
問 21-1 現在働いていない理由としてあてはまるものを選んでください。(〇は3つまで)



現在働いていない理由について、「健康上の理由のため」と回答した割合が 38.5%と最も高く、「働くことに意味や魅力を感じないため」(26.9%)、「障害があり働けないため」(23.1%)が続いている。

## (2) 就業や就労環境に必要な支援

問 22 就業や就労環境について必要だと思う支援は何ですか。(〇はいくつでも)



就業や就労環境に必要な支援について、「労働賃金のアップ」と回答した割合が 80.7%と最も高く、「女性が働きやすい環境づくり」(39.7%)、「保育・介護環境の充実」(37.1%)が続いている。

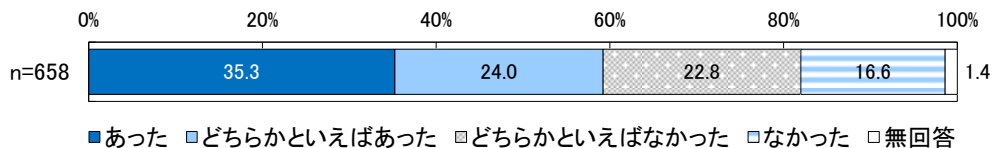
## 6 相談相手について

### (1) 生活に影響が出るようなつらい経験

問 23 今までに、社会生活や日常生活に影響が出るようなつらい経験はありますか。

(○は1つ)

【生活に影響が出るようなつらい経験の有無】

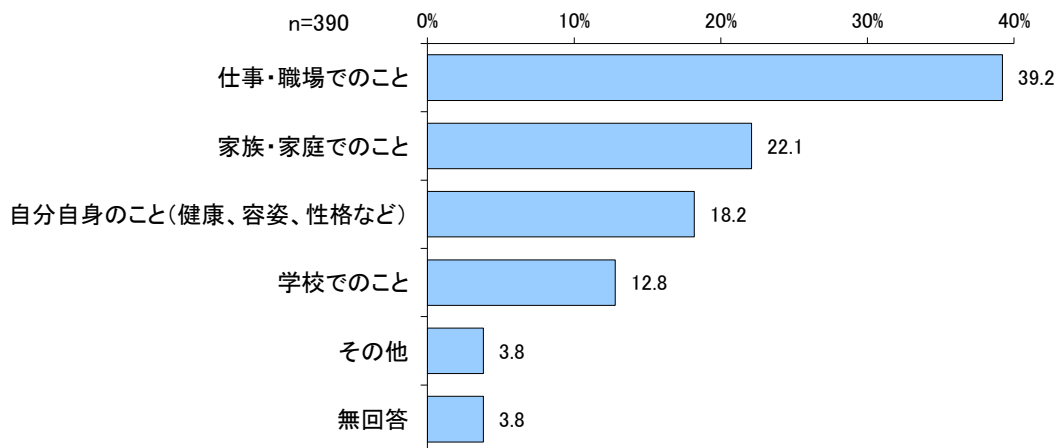


生活に影響が出るようなつらい経験の有無について、『あった』（「あった」＋「どちらかといえばあった」）と回答した割合が 59.3%、『なかった』（「なかった」＋「どちらかといえばなかった」）と回答した割合が 39.4%となっている。

問 23 で「あった」「どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

問 23-1 つらい経験のうち、最もつらい経験はどのようなことが原因ですか。(○は1つ)

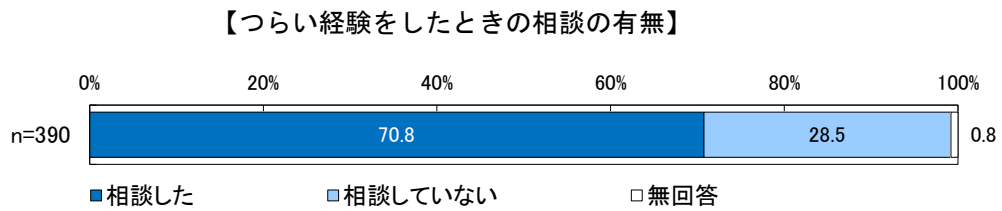
【最もつらい経験の原因】



最もつらい経験の原因について、「仕事・職場でのこと」と回答した割合が 39.2%と最も高く、「家族・家庭でのこと」(22.1%)、「自分自身のこと(健康、容姿、性格など)」(18.2%)が続いている。

問 23 で「あった」「どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

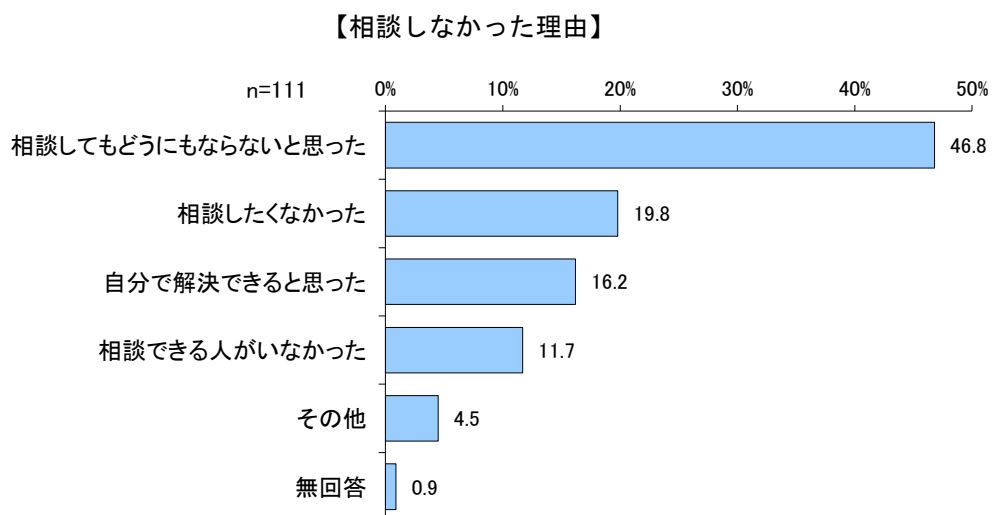
問 23-2 そのとき誰かに相談しましたか。(○は1つ)



つらい経験をしたときの相談の有無について、「相談した」と回答した割合が70.8%、「相談していない」と回答した割合が28.5%となっている。

問 23-2 で「相談していない」と回答した人のみ回答

問 23-3 相談しなかったのはなぜですか (○は1つ)

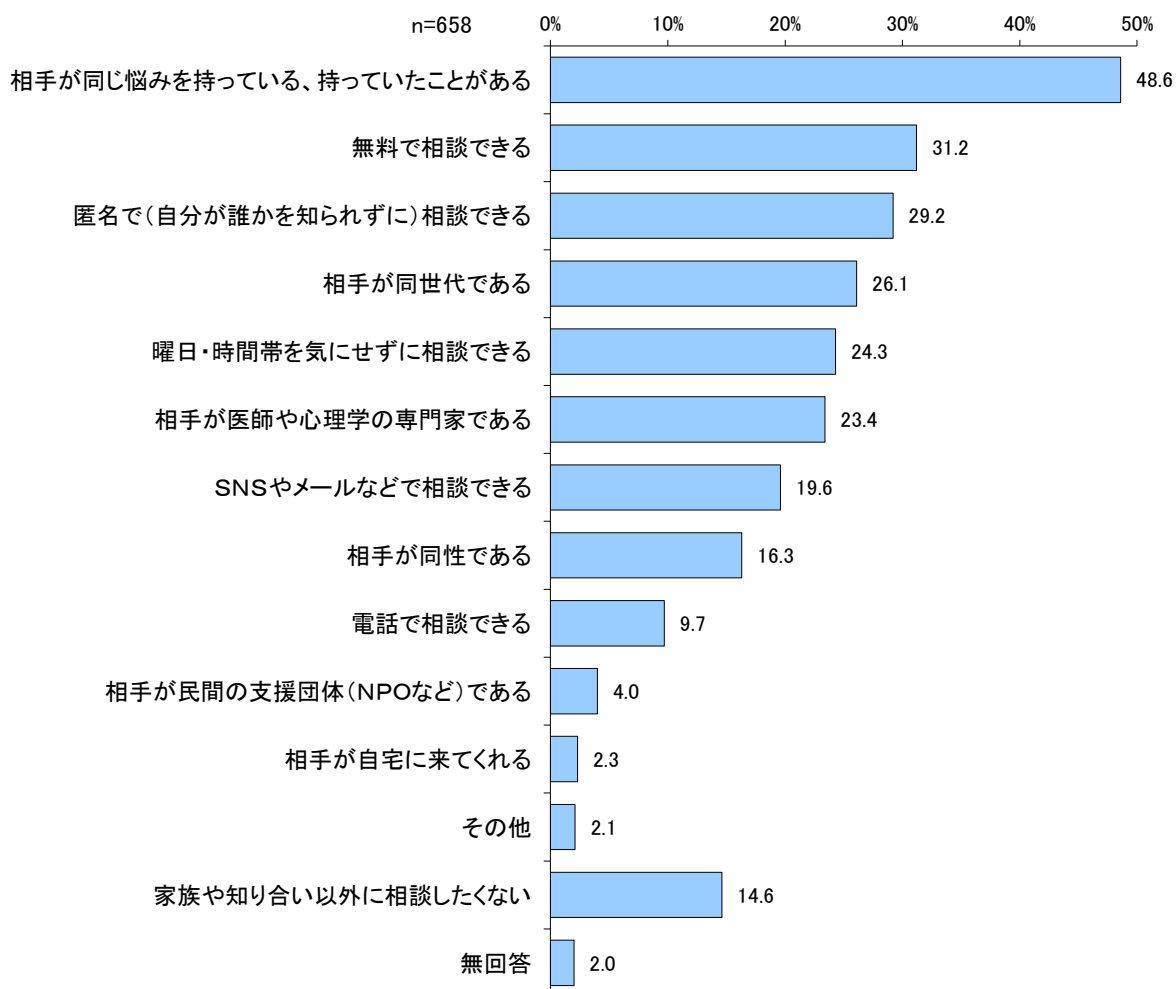


相談しなかった理由について、「相談してもどうにもならないと思った」と回答した割合が46.8%と最も高く、次いで「相談したくなかった」(19.8%)となっている。

## (2) 家族や知り合い以外に相談したいと思う条件

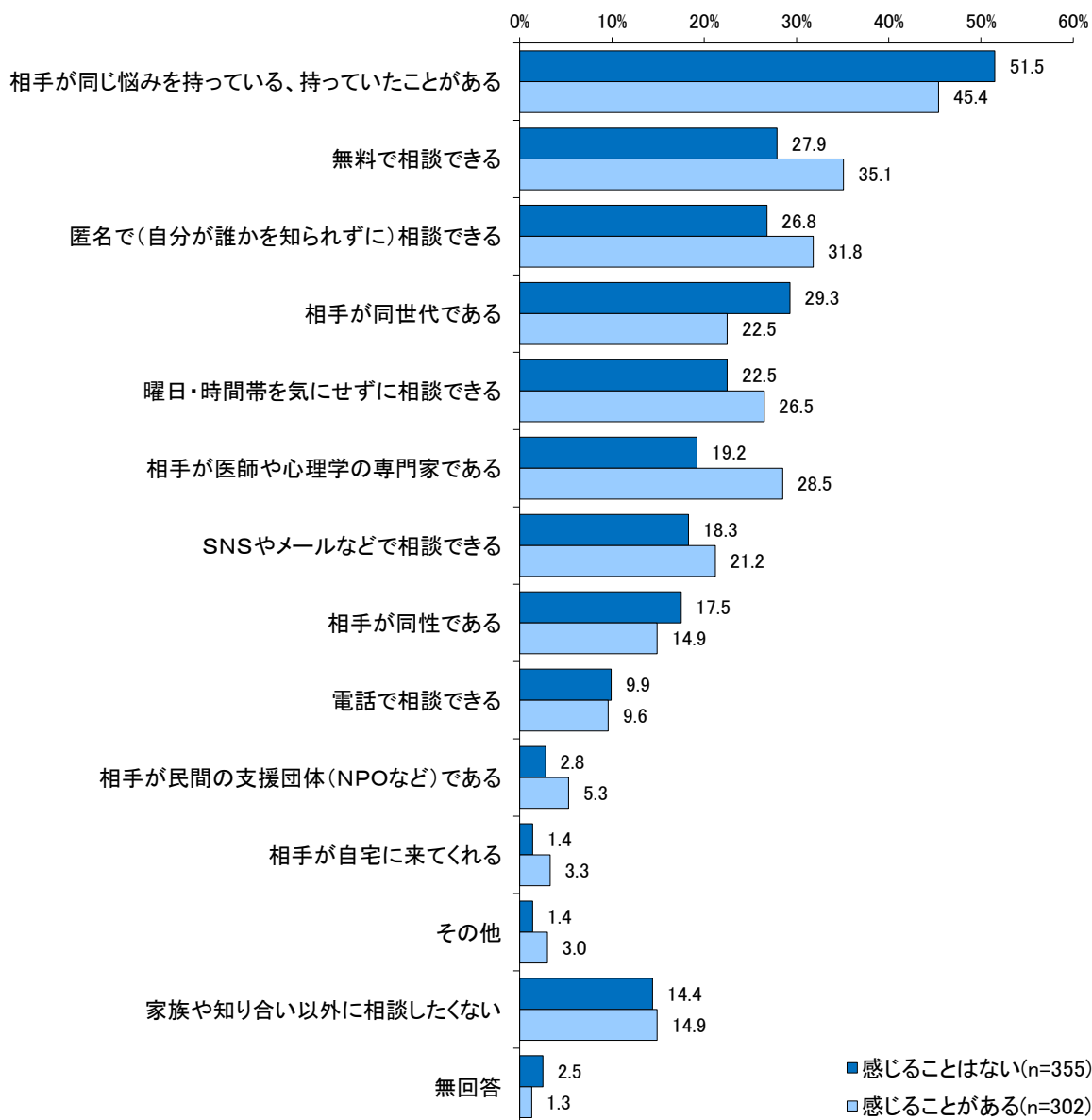
問 24 あなたが、社会生活や日常生活に影響があるようなつらい経験があった際に、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。  
(○はいくつでも)

【家族や知り合い以外に相談したいと思う条件】



家族や知り合い以外に相談したいと思う条件について、「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」と回答した割合が 48.6%と最も高く、「無料で相談できる」(31.2%)、「匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる」(29.2%)が続いている。

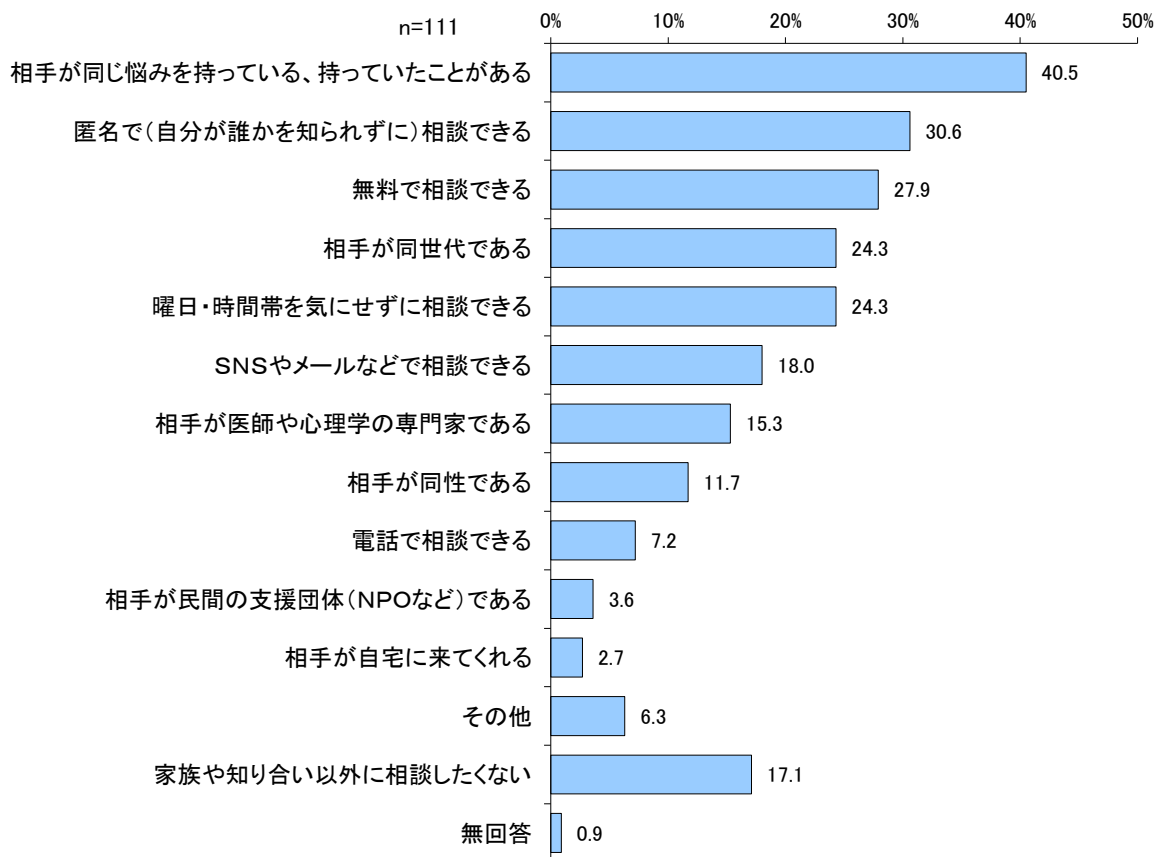
【家族や知り合い以外に相談したいと思う条件（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、孤独を感じることはない層では、「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」と回答した割合が 51.5%と最も高く、次いで「無料で相談できる」(27.9%) となっている。

孤独を感じることもある層では、「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」と回答した割合が 45.4%と最も高く、次いで「無料で相談できる」(35.1%) となっている。

【家族や知り合い以外に相談したいと思う条件（つらい経験があったが相談していない人）】

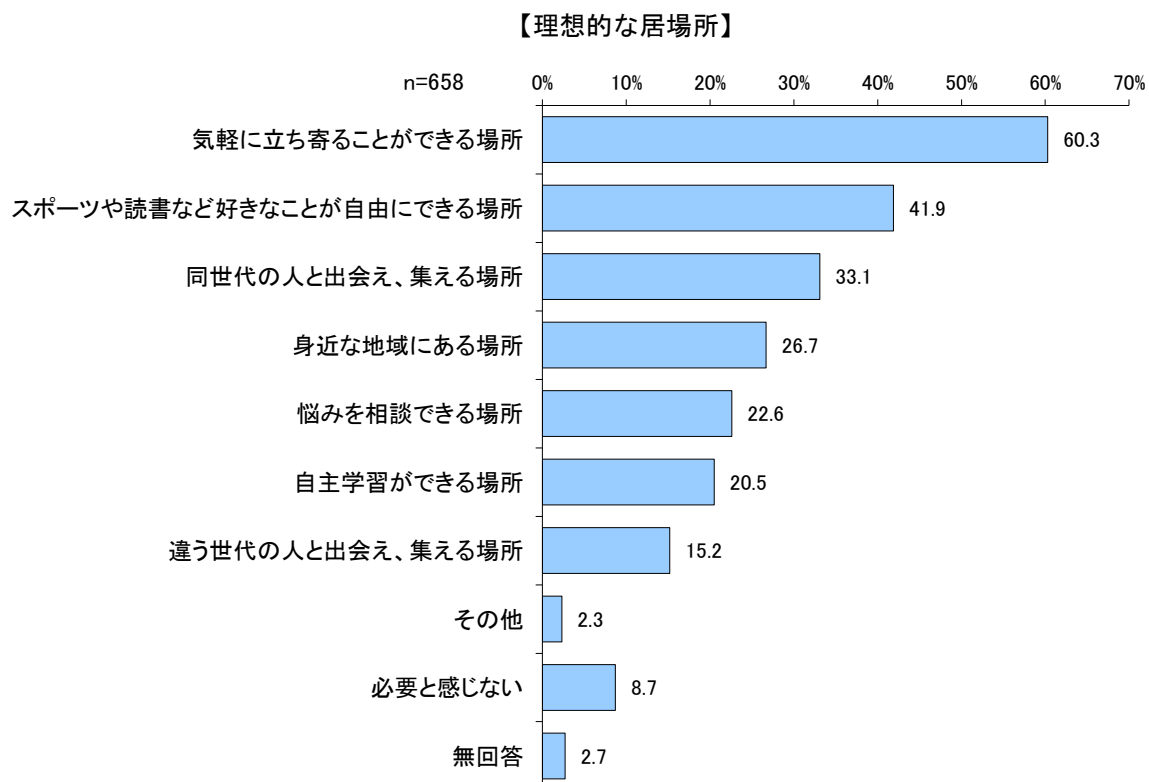


つらい経験があったが相談していない人では、「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」と回答した割合が 40.5%と最も高く、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」（30.6%）、「無料で相談できる」（27.9%）、「相手と同世代である」、「曜日・時間帯を気にせずに相談できる」（24.3%）が続いている。



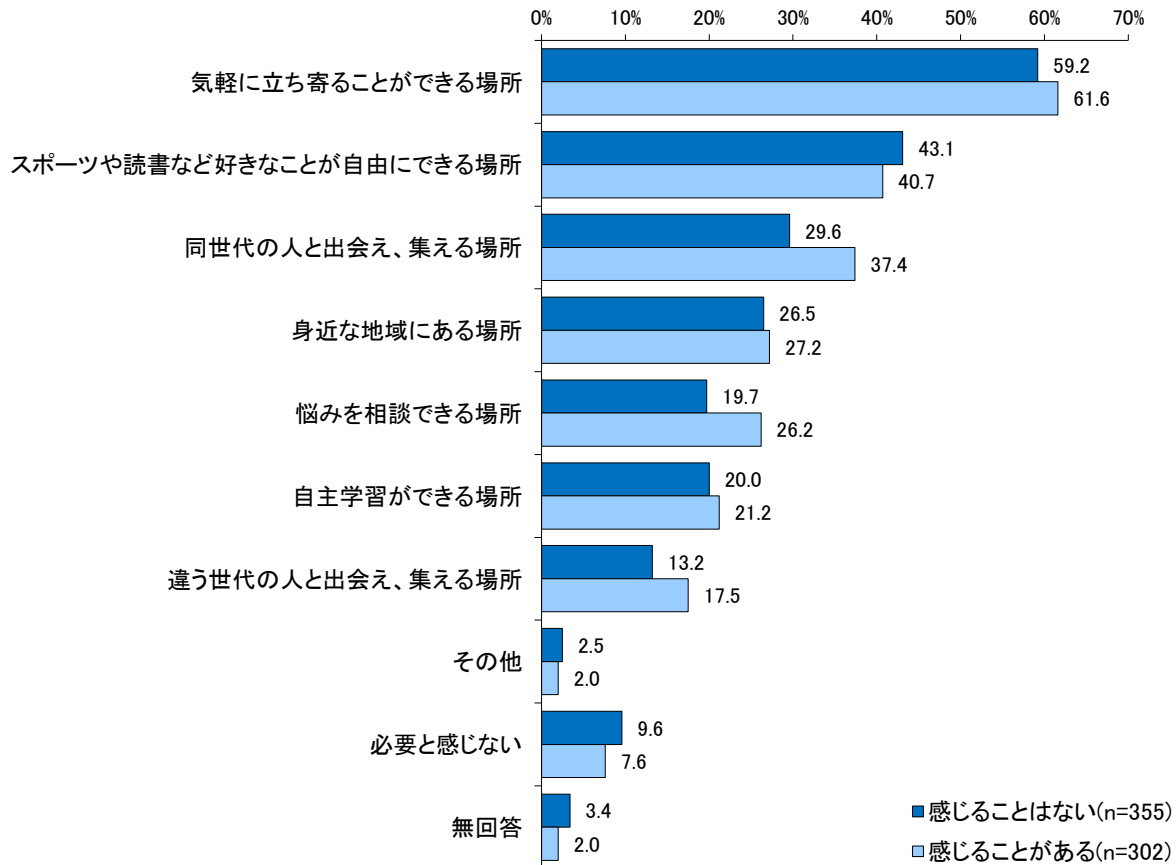
### (3) 理想的な居場所

問 25 居場所としてどのような場所があればよいと思いますか。(〇はいくつでも)



理想的な居場所について、「気軽に立ち寄ることができる場所」と回答した割合が 60.3%と最も高く、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」(41.9%)、「同世代の人と出会い、集える場所」(33.1%)が続いている。

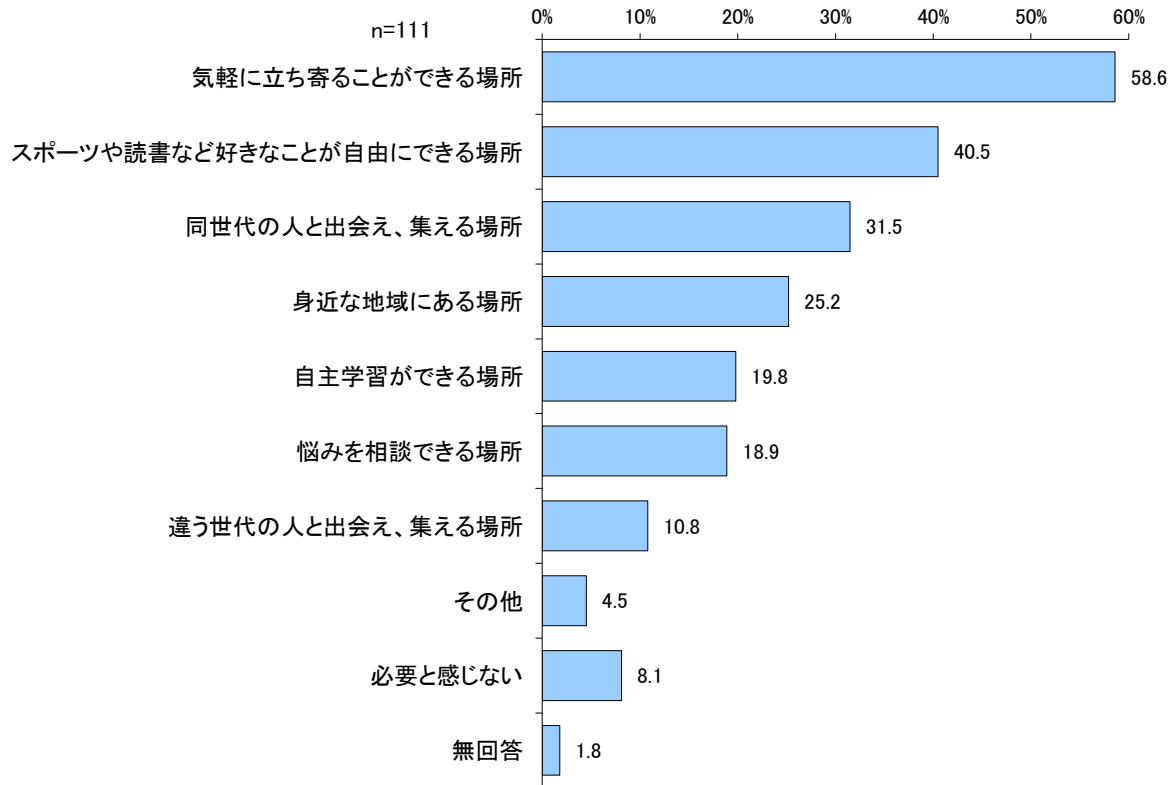
【理想的な居場所（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、孤独を感じることはない層では、「気軽に立ち寄ることができる場所」と回答した割合が 59.2%と最も高く、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」（43.1%）、「同世代の人と出会え、集える場所」（29.6%）が続いている。

孤独を感じることもある層では、「気軽に立ち寄ることができる場所」と回答した割合が 61.6%と最も高く、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」（40.7%）、「同世代の人と出会え、集える場所」（37.4%）が続いている。

【理想的な居場所（つらい経験があったが相談していない人）】

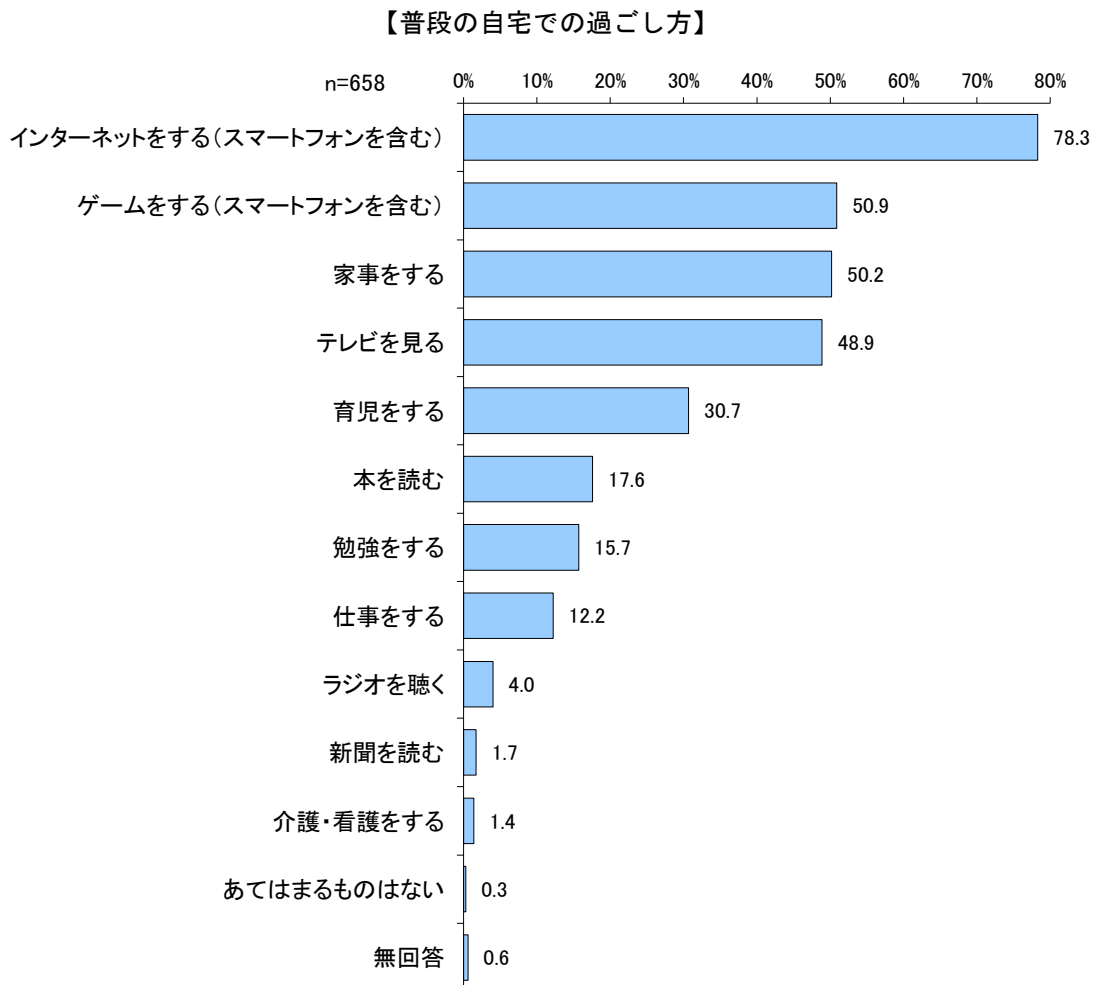


つらい経験があったが相談していない人では、「気軽に立ち寄ることができる場所」と回答した割合が 58.6%と最も高く、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」(40.5%)、「同世代の人と出会え、集える場所」(31.5%)が続いている。

## 7 自宅での過ごし方・外出について

### (1) 普段の自宅での過ごし方

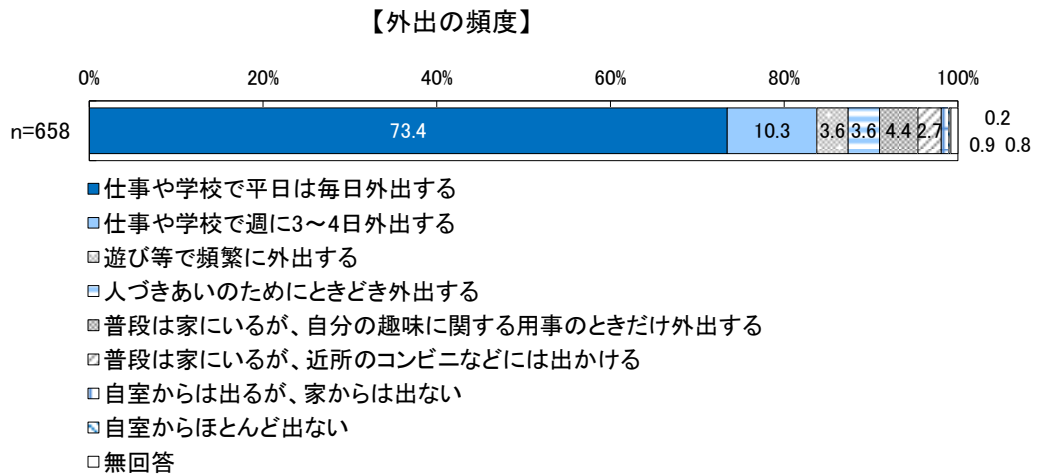
問 26 普段家にいるときに、よくしていることをお答えください。(〇はいくつでも)



普段の自宅での過ごし方について、「インターネットをする (スマートフォンを含む)」と回答した割合が 78.3%と最も高く、「ゲームをする (スマートフォンを含む)」(50.9%)、「家事をする」(50.2%)、「テレビを見る」(48.9%)が続いている。

## (2) 外出の状況

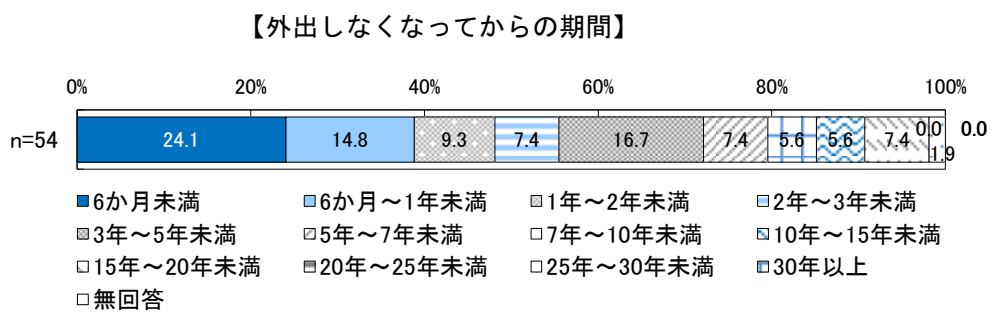
問 27 普段どのくらい外出しますか。(○は1つ)



外出の頻度について、「仕事や学校で平日は毎日外出する」と回答した割合が73.4%、『外出しない』（「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」+「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」+「自室からは出るが、家からは出ない」+「自室からほとんど出ない」）と回答した割合が8.2%となっている。

問 27 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

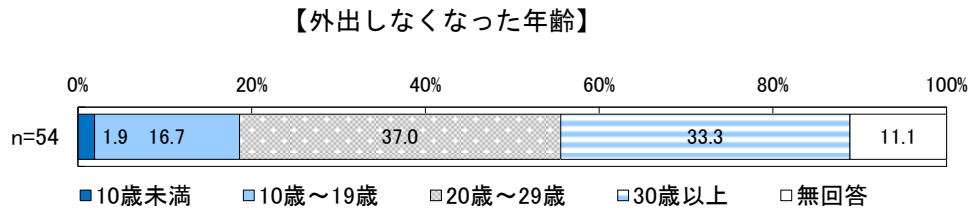
問 27-1 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○は1つ)



外出しなくなってからの期間について、『6か月以上』と回答した割合が76.1%、「6か月未満」と回答した割合が24.1%となっている。

問 27 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

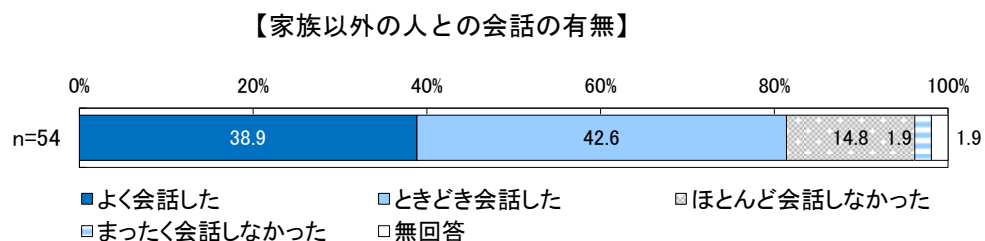
問 27-2 初めて現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。



外出しなくなった年齢について、「20～29歳」と回答した割合が 37.0%と最も高く、次いで「30歳以上」(33.3%)となっている。

問 27 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

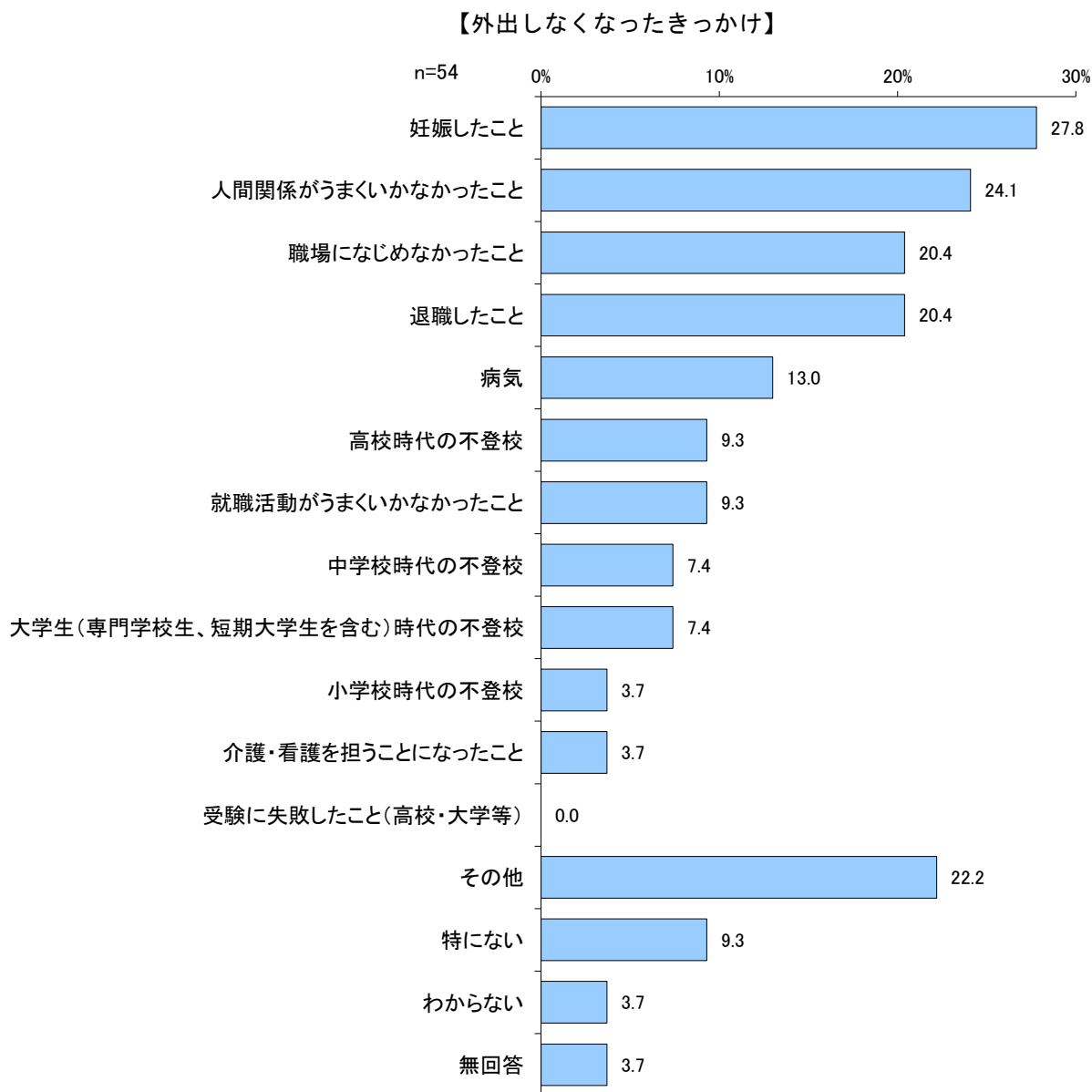
問 27-3 最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。(○は1つ)



家族以外の人との会話の有無について、『会話した』(「よく会話した」+「ときどき会話した」)と回答した割合が 81.5%、『会話しなかった』(「まったく会話しなかった」+「ほとんど会話しなかった」)と回答した割合が 16.7%となっている。

問 27 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事るときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

問 27-4 現在の状態になったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)



外出しなくなったきっかけについて、「妊娠したこと」と回答した割合が 27.8%と最も高く、「人間関係がうまくいかなかったこと」(24.1%)、「職場になじめなかったこと」、「退職したこと」(20.4%)、「病気」(13.0%)が続いている。